(大正九年十二月十四日第三種郵便物認可)　昭和十三年八月七日　新京日日新聞　(日曜日)　第五千五百八十七號　(一)

新京日日新聞
夕刊　八月六日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行　壹圓五拾錢　特別一行　貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二〇五　營業局專用(3)三二一〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

陸軍機銀翼を連ねて 長驅西安飛行場襲撃

待機中の敵七機を爆破す

【北京六日發國通】軍司令部發表＝わが陸の荒鷲數十機は銀翼を連ねて五日午後一時十五分西安上空に現れ、折柄西安飛行場に待機中の敵中型爆撃機七機のうちわが空襲に狼狽して舞ひ上れる一機を撃墜し、殘機及び飛行場を完全に爆撃破壞せしめたるのち舵を轉じて西安市を襲撃した、その轟々たる爆音は全市を覆ひ敵を震駭大損害を與へ全機無事根據地に歸還した

粤漢、廣九鐵路を爆撃

【香港五日發國通】わが海軍航空機〇〇機は五日午前九時粤漢南段および廣九鐵路を爆撃何れも多大の損害を與へた

外國爲替基金制度 北支にも設置論擡頭

【北京五日發國通】日本銀行が正貨準備のうちから三億圓を分割して外國爲替基金制度を創設したことは爲替資金運用に新例を開いたものとして國際金融市場から注目されてゐるが、北支においても中國聯合準備銀行の所有する在外正貨をもつてこの新制度を設けんとする機運が頗る濃厚となつて來た、即ち現在北支では正金銀行によつて行はれてゐる第三國向輸出入リンク制は九十日拂手形をもつて行はれてをり、これに往復の航海日數通關日數等を加算すると輸出品を積出してから半年後でなければ輸入貨物が到着しないので目下急を要する北支開發建設資材等第三國よりの輸入について圓滑を缺くうらみがあり、これがため中國聯銀が目下ロンドンにおいて保有する在外正貨をもつて外國爲替基金をつくり、右資金により輸入を行つたのちリンク制による輸出を行つて爲替資金を補充し常に一定額を保持せんとするものでこれにより北支貿易の振興は頗る期待されてゐる

北支領事會議で 教育行政方針決定

【北京五日發國通】急增せる北支在留邦人學齡兒童の教育行政方針を協議する北支各地の領事會議は五日午前十時から北京大使館にて行はれ大使館側堀内參事官、秋山書記官、島津領事、福田、木内兩副領事、田中天津領事、望月濟南領事、杜青島領事館書記生、興津石家莊領事、本省側本部東亞局囑託等出席、堀内參事官司會の下に協議を續け午後五時散會したが、大要つぎの諸事項を決定した

一、北支の各總領事館、領事館の教育行政は北京大使館が統制し學校の新設、教員の待遇、學校補助金、豫算編成、配付額に關する法規手續一切を掌る
二、本年度校舍新增築改造及び本年度外務省補助金、滿鐵寄附金の分配は各地の實情により兒童收容に遺憾なきやう査定する
三、今明年度の學校新設は各地兒童數の實情その他の條件を考慮の上行ふが、大體明年度末までに七百十校が新設される豫定
四、學校新設の場合の經費、校舍などについてはさらに具體的指導方針を打合せる
五、私立學校、日語學校の認可監督は大使館で別に準則を作り領事館令によることゝしその取締に遺憾なきを期する
六、その他新事態に對應する教育方針を定め將來北支教育會、校長會談をも設置全面的に兒童教育を振興する

皇帝御栽培の玉蜀黍 三陛下に御贈進

けさハインケル機で空輸

滿洲農業政策に深き御關心を垂れさせ給ふ皇帝陛下には長く農事奬勵の思召から宮廷内に御試作園を御設けになり滿洲特產の大豆、高粱、玉蜀黍をはじめ各種の農作物を御手づから御栽培遊ばされ、四千萬民草に其の範を垂れさせ給ひ、側近者一同、思召のほどに恐懼感激申上げてゐたところ今年は御自作の玉蜀黍の出來榮へがことのほか良好で陛下の御よろこび御一入の趣きと洩れ承るが、皇帝陛下にはこの玉蜀黍を盟邦日本の天皇皇后兩陛下並に皇太后陛下に御贈進遊ばされる旨仰せ出されたので熙洽宮内府大臣は御試作の玉蜀黍を見事な小箱に詰め六日午前八時八分新京飛行場發の日滿直通連絡機ハインケル號に積み込み松平宮内大臣宛て空輸した

戰闘行爲の停止申入れ

重光大使、リ委員會談(内容)

【東京國通】外務省では去る四日モスクワにおいて行はれた重光、リトヴイノフ會見内容に關し六日左の如く發表した【寫眞上重光大使　下リトヴイノフ外務人民委員】

八月四日午後一時乃至三時半重光大使、リトヴイノフ外務人民委員會談要旨

重光大使　今次の國境事件については日本政府としては終始一貫凡ゆる努力をもつてこれが平和裡に且つ地方的問題として合理的に解決しやうとする精神に出てゐるもので今日の申入れも齊しく右精神に基くものである、すなはち帝國政府の提案は現地の敵對行爲を直ちに中止し事件解決を外交交渉に移すことになしたい、ソ聯側においてそれに同意するならば帝國政府においては直ちに具體的交渉に入る用意があるものである

リ委員　日本側に於て軍事行動を止めて全部撤退し攻撃を止めることゝすればソ側としても軍事行動を繼續する理由がないわけで、その上ならば日本政府よりの提議に反對せず、先決問題は日本側が琿春界約ならびに附屬地圖により決定せられた國境の不可侵を確保することである

重光大使　今次事件の責任問題または國境問題につき日本側の主張を繰返す考へはなかつたが、貴説に對しては一言簡單に反駁せざるを得ない、抑々事件の發端はソ側が突如滿洲領土である張鼓峰を占領し間もなく戰闘員でない我憲兵數名を明かに滿領に疑ひないところで射撃し一名を射殺したことによつてはじまり、右ソ側不法占領の繼續が問題の原因であるが、責任はすべて當然ソ側にあり、しかのみならずソ側はその後空軍及び砲をもつて滿洲國及び日本國の領土で事件と關係なき防備も施されてゐない地區を爆撃若くは砲撃した、これらの結果生ずべき事態に對する責任は全部ソ政府にあることは當方より抗議申入れの通りである、次に國境線は日本側資料及び歷史に徵し張鼓峰その他の高地は滿領であること明かである、從つて先づ第一に貴方のいはれる國境より全部日本軍隊を撤退すべきであるとの提議は理由なしと認められる、しかし双方が前述の如き主張を固執することは事件の實際的解決に資するところなく今日の場合最も實際的な方法として先づ第一に双方戰闘行爲を中止することが先決問題であり、これがため直ちに具體的交渉を開始することが最も必要であると認められてゐる

リ委員　國境は當事國間の國際條約及び附屬地圖によつて定まるものである、事件の解決に就ては自分としても實際的基礎において交渉をなす用意があり、また戰闘行爲を中止することは歡迎するところである、しかし吾人は外國軍隊によつてわが方においてソ領と考へてゐる領土を尺寸と雖も占領されることを許すことは出來ない、故に日本政府が軍隊を地圖に示された線外に引揚げ、日本軍がソ領攻撃中止を約するならばソ政府も同樣戰闘行爲の中止を約束する用意がある

重光大使　今回の不幸な事件を實際的に且つ平和裡に解決することに御異存なき趣旨を伺つたが、右は全く日本政府の考へと合致する、現狀の如く急迫した事態の下においては條約と法律問題を他日に讓り、事件の實際的解決を圖るべきである、即ち直ちに軍事行動を中止し右に必要な具體的交渉を現地において行ふこと然るべきである、これ即ちわが方の提議をなす所以である、右の場合日本としても國境問題に觸れず實際的に處理し得るものと考へるものである、なほ一言附加したい點があるが假りに百歩を讓り國境線が貴方のいはれる通り張鼓峰の頂上を通過するとなるもその頂上をソ聯側軍隊が占領し西側滿領にはみ出して陣地を構築するが如きは滿洲側に對しなんら攻撃的意思なしとの貴下の聲明と合致しない、それはともかく目下日本政府の主眼とするところは事件の合理的實際的解決である右については主義上貴方の同意を得たと考へるが更に一歩を進めてわが方提案に贊成せられることを希望する、琿春界約及び附屬地圖については、わが方はその主張を固持するものである、ソ側に於てその手許にある地圖のみによつて國境を調定せんとの主張を曲げないのは委員會を設置し双方の資料を持寄つて協議せんとする趣旨に全く反するものと云はざるを得ない、曩に貴方に於てこのやうな委員會設立に同意されたのは斯樣な趣旨に出たものではあるまい、なほ原狀回復に關する貴下のお考へについては本使として異議を有する、抑々今回の事件は七月十一日ソ側が張鼓峰を占領したことに起因し始つたものである、從つてその以前の事態に回復することこそ最も實際的解決方法であると思ふ、ソ側の國境となす線外に日本側が引揚げることを先決問題とすることは條約の解釋及び國境に關し見解を異にする今日偏務的で理由のないものと考へられる

リ委員　自分のいふ原狀回復なる言葉は七月廿九日迄の狀態に復歸することを意味する、尚混合委員會についてはソ側とて今尚これに對する同意を撤回するものでない

重光大使　混合委員會の問題については日本側の意向は既に明瞭にしてある通りであるからこゝに繰返し述べまい

とて會見を終了した

ソ聯飛行將校二名 逃亡を企て死刑

壓政に堪へかねて

【ワルソー五日發國通】モスクワより當地に達した情報によれば、ソ聯飛行將校二名が國外逃亡を企てゝ果さず死刑に處せられた、即ち去る廿五日エストニヤ國境より十粁のペイプスウ湖附近の偵察を命ぜられたのを機會に豫てソ聯の生活に堪へ兼ね脱走の機を窺つてゐたウオルコフ少佐ほか一名の將校は「時到れり」とばかり針路を國境に向けたがこの針路に不審を抱いた國境警備のゲ・ペ・ウ空中監視隊の飛行機六臺に追跡されウエリコルウツク附近の飛行場に着陸せしめられ遂に逮捕されたもので、逮捕される際自殺を企てたが果さず軍法會議に附され即決死刑に處せられた

クリツパー機 捜査を斷念

【マニラ五日發國通】去る廿九日ハワイアン・クリツパー機がフイリツピン群島附近の海上に消息を斷つて以來すでに七日、遭難水域と覺しき海上を一週間に亘つて必死の捜査を續けた米海軍飛行機は五日遂にその捜査を斷念一先づマニラ灣の根據地に引上げることゝなつた、捜査に從事した米海軍の爆撃機はフイリツピン群島の東方海上を實に十萬平方哩の水域に亘り隈なく捜査したが遂に何等の手がゝりも發見することが出來なかつた

九江の外國諸權益

皇軍完全に保持

【上海五日發國通】在九江田中領事より上海總領事館宛ての報告によれば、皇軍の占領前第三國權益たる怡和洋行、太古洋行、スタンダード、アジア兩石油會社の各碼頭は支那兵の手により跡形もなく破壞されたのみならず、これら諸會社の事務所、倉庫などは支那軍防禦陣地として利用され損傷甚然たるものもあり、殊に怡和洋行構内には約九個の陣地が構築され構外陣地の間には交通壕が掘られてあつた、しかして之ら第三國建物の被害は主として外壁に止つて内部は破壞を免がれ皇軍占領後は外國建物はわが憲兵隊の手によつて立入りを禁止され完全に保護されてをり、秩序は皇軍の手によつて完全に保持されてゐるため在留外人よりも非常な好感を抱かれ特に外人は皇軍の正確無比の爆撃砲撃を賞讃してゐる

共產軍を擊破し 薊縣城を占據

滿軍廿部隊の奮戰

去る三十一日國境外馬關南方地區に於て共產軍の主力一、三〇〇を擊破し引續き西方に向け敵を追擊中なりし滿軍廿部隊の主力は薊縣々城を占據し共產政府を組織しありし約七〇〇の敵に對し二日午後一時半より包圍攻擊を開始す、敵は約一〇米の堅固なる城壁に據り頑强に抵抗し且つ附近部落の散在匪之に呼應し我を邀擊せる爲彼我入亂れて壯烈なる激戰を展開せり、加ふるに我軍は砲兵彈藥の補充困難なる狀況にありしも午後八時頃同部隊池田中尉(長野縣松本市出身)は決死隊三十名を率ゐ敢然城壁を攀登し遂にその一角を占領し續いて各隊城壁を越へて攻擊前進し敵は喇叭を吹奏反復逆襲し來れるも我將兵の奮鬪により同日午後九時二十五分完全に薊縣々城を占據せり、尚同部隊の三十一日馬伸橋附近に於る戰鬪結果左の如し

敵死百五十、鹵獲小銃二十八、同彈藥四、二一五發、拳銃四、同彈藥一〇六、砕砲七、銃劍九、手榴彈三四、迫擊砲二、ダムダム彈二三、青天白日旗二、糧食等多數

張司法部大臣

張司法部大臣は六日午後八時四十五分着列車で鐵嶺から歸京の豫定

山成前中銀副總裁

中銀落成式參列の山成前副總裁は豫定を變更し六日午前零時十分着飛行機で奉天に、清京、ヤマトホテルに投宿した、四、五日間滯在の豫定である

中谷治安部顧問

治安部中谷顧問は六日午前八時發列車で内地へ向つた

加藤奉天總領事

加藤奉天總領事は六日午前七時着列車で來京した

姜錦州省長 明朝赴任

新任錦州省長前專賣總局長姜恩之氏は七日午前十時新京發列車にて赴任する

人事往來

着京

▲矢橋九郎氏(會社員)五日來京ヤマトホテル ▲中村寅之助氏 同 ▲渡邊俊雄氏 同 ▲河路雄二郎氏 同 ▲松岡瑞雄氏 同 ▲佐藤玉一氏(昭和製鋼)同 ▲山崎常勝氏(教員)新京ホテル ▲西進氏(貿易商)同 ▲吉林高氏(會社員)同 ▲大沼幹三郎氏(官吏)蓬萊ホテル ▲米垣與惣氏 同 ▲宮部卓造氏(公吏)同 ▲宮部正治氏(會社員)同 ▲門間堅一氏(滿鐵)同 ▲久儀資夫氏(官吏)同 ▲根本富士雄氏(會社重役)大都ホテル ▲鳥居四郎氏(呉服商)同 ▲島谷寅雄氏(官吏)同 ▲鈴木卯三郎氏(會社員)同 ▲吉川孝氏(記者)中央ホテル ▲安藤芳彦氏(會社員)同

出發

▲龜山直人氏 大連へ ▲山田高氏 奉天へ ▲田中大三氏 哈市へ ▲川上親士氏 同 ▲國吉喜一氏 奉天へ ▲山口勝氏 哈市へ ▲德田篤二氏 同 ▲加藤和哉氏 奉天へ ▲村田滿口社長 大連へ ▲山口外二氏 市内へ ▲神谷九兵衛氏 牡丹江へ ▲山木慶治氏 大連へ ▲佐藤達三氏 奉天へ ▲金子三郎氏 吉林へ ▲三上勝四郎氏 哈市へ ▲山下俊一郎氏 同 ▲田晴文氏 奉天へ ▲大西庫治氏 哈市へ ▲木下作造氏 大連へ ▲西方幸次郎氏 下九台へ ▲種部正雄氏 市中へ ▲藤田信雄氏 哈市へ ▲田中靜夫氏 奉天へ ▲清水定治郎氏 内地へ ▲清水勇氏 内地へ ▲山内榮三郎氏 奉天へ ▲服部靖人氏 大連へ ▲山口軍吉氏 奉天へ ▲田邊利男氏 同 ▲福田正勝氏 吉林へ ▲高橋伸太氏 奉天へ ▲松井一夫氏 同 ▲河原畑作太郎氏 市中へ ▲鹽津定平氏 哈市へ ▲河尾泰一氏 市中へ ▲工藤琢磨氏 同 ▲金谷準氏 哈市へ ▲高橋德一郎氏 奉天へ ▲飯田藏氏 同 ▲國司恭平氏 同 ▲森岡金藏氏 同 ▲河野阜氏 吉林へ ▲佐藤豊三郎氏 大連へ ▲竹内龜次郎氏 同 ▲福尾一男氏 同 ▲日森虎雄氏 北京へ ▲三宅精一氏 大連へ ▲戸口渉氏 承德へ ▲橋本薫氏 奉天へ ▲壹場治氏 哈市へ ▲藤田芳夫氏 同 ▲若木忽作氏 奉天へ ▲磯邊新氏 同 ▲岩口伊勢男氏 同 ▲山城誠正氏 同 ▲稻葉誠二郎氏 鐵嶺へ ▲鳥谷部隆氏 奉天へ ▲西村德三郎氏 哈市へ ▲山本武雄氏 撫順へ ▲中村憲市氏 東京へ

その日く

□國府そりや聞えませぬと言ふのだが、それがとても設關まで聞えはせず

□北支では通貨一元化のために愛國公債を募る、斯く經濟建設も進む

□山西の山奧に滅ぶもの、それは舊軍閥の哀れた末路を示してゐる

□大相撲の一行國都に入つて日本的色彩が氾濫する、先づ忠靈塔前から

□中銀總行落成、日滿國産でこの威容、周到の設備とゝもに見るべきもの

双葉、男女兩横綱が慰靈初の土俵入

忠靈塔前に堂々四股踏んで御贔屓筋へ御禮廻り

これぞ角界嚆矢！

大日本大相撲一行双葉、男女兩横綱以下四百余名は六日午前六時四十八分着列車で奉天より來京大關以下の取的連は新京神社に參拜の上各宿舍に引揚げたが双葉男女の兩大御所と春日野取締役、中川檢査役其他協會の幹部連は忠靈塔に參拜の上、幾多護國の英靈の前で角界嚆矢の慰靈土俵入りを行つた、この時忠靈塔前廣場は角男陸一の美男子双葉山忠靈塔參拜の話に近隣の御婦人方や子供連中がワンサワンサの賑ひ、奉賛會事務所で化粧廻を締めた天下の横綱双葉がまづ小島川の露拂ひ、名寄岩の太刀持姿よろしく塔前に進んで、四股を踏んでの土俵入りを堂々行ふと、集つた觀衆拍手を浴りながらワッといふ騷ぎ、ついで巨人男女ノ川の土俵入りがあり、チョンチョンと拍子木の音も輕く入京最初の土俵入を目出度く仕納め、それより新京陸軍病院に傷病將兵を慰問、ついで關東軍を訪問して小林高級副官に入京の挨拶を述べたのち、國務院に張總理を訪ね團扇のやうな手を出して總理と握手しながら

昨年はいろいろ御贔屓に預りまして……

と兩關とも神妙に御禮を述べついで治安部、首都警察廳、市公署を歴訪十時四十分宿舍に入つた【寫眞は上忠靈塔前の双葉山土俵入り、下張總理と双葉山の握手】

ブラジルから從軍を志願して歸朝

【神戸國通】ブラジル生れの第二世兄弟と小學校長が祖國愛に燃え聖戰從軍を志願して五日朝入港のブエノスアイレス丸で歸つて來た、兄弟二青年はサンパウロ州ソロカバナアンドリー町で雜貨商をしてゐた工藤照男君(二二)と運轉手をしてゐた同徹男君(二一)で「日本人として是非皇國のために銃をとらせてくれ」とサンパウロ坂根總領事に嘆願遂に同總領事及びブラジル大使館からの久留米聯隊區司令官への紹介狀をもらつて歸朝したものである

他の一人は福岡縣小倉市出身サンパウロ州プロミツ市小學校々長武井信一氏(三八)で同氏は後備砲兵少尉で「日本人としてジッとしてをれません」と職を抛ちブラジルの十七小學校生徒一千名の皇軍慰問の手紙と圖畫を携へて歸つて來たものである

中銀々行旗掲揚式

新行舍落成式を前に中銀では六日午前十時より銀行旗掲揚式を嚴かに擧行、田中總裁、海上、高木各理事、笠井秘書課長以下多數行員參列、ブラスバンドの奏樂裡に田中總裁銀行旗々掲揚した【寫眞は銀行旗掲揚式】

羊ならぬ紙を喰ふ店員

最近三笠町四丁目北原紙店工場の白ラフ紙の在庫數がちよいく足らぬので、さては紙の高くなつたのに目を付けて誰が盗むのだらうと中央通署に屆けたので張、呂、孫三刑事が張込んだゐた所、案の如く六日午前六時頃奧から白ラフ紙十四包を兩手に持つて表へ出やうとするものが居るので早速引捕へたが、表には籠を背にしたチンピラ二名がうろくと逃出さうとしてゐるので、おつとどつこい、逃がしはしないとこれも捕へて本署に迎行して取調べた所、紙を持出したのが當の北原紙店の店員連山關生れ、李仁義(二四)で先月廿五日頃からほとんど毎日今まで約八十包(一包千枚價格約四圓)を盗み出して表にゐた住所不定李小文(一四)張隆芝(一三)のチンピラ二名に運ばせて永長路三元洋行等に賣つて金を懷にしてゐたこと判明した

麻雀同業組合から皇軍慰問獻金

第六回廿九圓七十錢寄託

新京麻雀同業組合代表石田長次郎氏から六日、同組合醵出にかゝる第六回皇軍慰問獻金二十九圓七十錢の寄託があつた、この獻金は去る二月から同組合員が毎卓三錢宛を控除貯金しその月の分は翌月に本社を通じ關東軍へ贈呈しつゝあるもので、七月の組合員は親俱樂部、東一條、銀座、大三元、齋ビル、大和、綠一色、アルシーアル、朝日、帝キネ交樂、都、元風、吳越俱樂部黎明等である

コレラ禍へ必死の備へ

急性吐瀉患者は直に屆出でよ

防疫陣一齊活動開始

コレラの國都侵入に備へて五日市公署會議室で開催された國都緊急防疫會議の結果鐵路市内の兩方面に亙る鐵壁の防疫陣はなり、驛の檢疫は直ちに實施、首都警察廳の統制的戸口調査、不良飲食物の徹底的取締は衞生科總動員で六日より一齊に開始された、衞生關係當局ではこの際一般市民も市の防疫活動に協力して急性吐瀉患者發生せる場合は直ちにその旨最寄の警察署に屆出られる樣希望してゐる、市當局ではコレラ豫防に關し六日左の如き注意を發した

(イ)豫防注射を受けよ(ロ)生物、生水を飲食せざること(ハ)暴飲暴食特に冷い飲食物を攝らざること(ニ)蠅の驅除を爲すこと(ホ)野菜、果物は消毒を勵行すること、購入したら台所に入れる前に消毒容器の中に入れ晒粉をもつて消毒すること(消毒藥品は各區町會事務所に備付けてあるから各自出頭して配給を受けること)(ヘ)飲食物の警戒、市內で不良飲食物を發見せる場合は直ちに屆出ること

奉天市蔓延防止に鐵壁陣

眞性コレラの發生を見る奉天市當局ではこれが蔓延防止に萬全の對策を講じつゝあるが、まづ緊急措置としてコレラ發生地區の交通遮斷、同地區の大消毒飲食店、料理店における生魚介類の使用禁止はる賣戸口調査の徹底、市場のサシミ類販賣禁止、奉天市及びその近郊における魚撈及びその販賣禁止をなすほか豫防技師十名を增員し注射班五班を編成移動注射班を組織して市內各所に活躍せしめ、又報道機關、ラヂオ等を通じて大々的に豫防思想の普及に努める一方區長、分區長を通じて全市民に豫防の主旨を徹底させることゝなつた

發生累計四二二六名　死亡七〇三名

中北支コレラ情況

恐るべき病魔コレラは今や中南支は勿論、滿洲國にも蔓延の兆を見せ日滿衞生當局ではこれが防疫に必死の努力を續けてゐるが、北支及び中支方面のコレラ蔓延情況につき五日までに鐵道總局に達した報告によると左の如く多數に達してゐる、內譯左の通り

發生地	發生累計	死亡累計
上海	二八二五	六二七
蘇州	四九	一六

地名	數	數
呉淞	二七	〇
香港	三六	一
芝罘	二	〇
新郷	四二	一
開封	二六	一
東潼關鎮	五〇	二
隴海線沿線	九	〇
濟南	二四	一
徐州	一	〇
宜興	二〇	〇
溝化	八	〇
宿縣	六	〇
東莊	三	〇
滋陽	一	一
蘭封	四	〇
商邱縣	六	〇
陽武	二	三
八里營	四	三
孟家	六	〇
天津	五	六
北京	二二	〇
合計	四二二六	七〇三

"大風"で大穴開く

けふ第三競馬で七百卅六圓　高配にまた新記錄

秋季競馬第一次第七日目はあすの優勝レースを控へ人氣沸騰賑々しく六日開幕した、穴穴のスリルに昂奮したファンは早朝より押しかけ窓口に先きを競つて押しあひそれ出たと云つてから僅か三分の間につかむ幸運の人、失意の人で悲喜交々の場內は湧き返つて居る、とたんにわあつと上つた歡聲大穴だ、大穴だと一入ざはめきたつた第三レース、すべての豫想を裏切つて大風(騎手甲斐啓)が一着に入り七百三十六圓と云ふ未曾有の高配當を出した、買つたのは僅か二人、一人は日本婦人、一人は滿洲婦人仲よく揃つて數千の唾涎羨望の人々にとりかこまれながら手にあまる札束を握つて歡喜の昂奮に顏をあからめてゐた

大連入港船客に又コレラ患者

關東局警務科よりの情報に依れば五日午後二時大連入港天津發北興丸船客中にコレラ保菌者一名發見直に同船を港內に留めて嚴重に消毒診斷中であるが、保菌者の汚物を海中に流した模樣で大連港一圓に亙つて魚撈、遊泳、海水の使用方禁止を發したとあり次々と來るコレラ情報に首警衞生科では各關係機關と連絡の上防疫に當つてゐる、六日より全市に亙り戸口檢病調査に當ると共に飲食物檢査及び取締を强化して豫防注射は馬車夫、洋車夫を始め建築現場へ出張苦力に對し强制的に施行する外水源地、給水塔等給水施設の警備を始めたが、市民にして急性吐瀉患者が出たなら直ちに最寄派出所へ屆けでる樣希望してゐる

奉天驛乘降客に望診實施

奉天鐵道局では五日午前奉天驛におけるコレラ防疫對策を協議し驛にて豫防注射及び同證明書を發給することゝしたが、その後引續き市衞生當局と審議の結果驛においては右對策の必要なしとし、たゞこれに代つて警護隊員ならびに鐵道局衞生隊員數名が驛構內に常駐し乘降客員の顏色で打診する即ち望診を行ひ病狀の疑あるものを收容、コレラ防止陣の遺憾なきを期することゝなつた

第五回軟式庭球戰愈よあす決行

午前九時より電々コートで

新京體育聯盟事務局主催第五回全新京軟式庭球秋季選手權大會は七日午前九時より同治街電々コートにて開催されるが、申込五十六組に上り、新顏選手として最近京城より與銀入りをした饑後衞あり常勝向井組に對しどの程度まで喰ひ込むか、ファンより興味を以て迎へられてゐる、尙ほ本試合に於て優勝圏內に入つた二チームは來るべき全滿選手權大會へ同聯盟公認選手として出場せしむる事に決定した

式順=一、選手入場式(午前九時)一、國旗敬禮、一、優勝盃返還　一、部長挨拶　一、審判長の注意　一、試合開始　一、優勝盃並に賞品授與式　一、閉會之辭　一、萬歲三唱　一、散會

ゴルフ場移轉

國都新京の南郊發展は著しく殊に鐵道以西興安大路を中心として西南方に向つては加速度的に進展し□競馬場移轉を餘儀なく□れたが、更にゴルフ場移轉が具體化し近く環狀道路以西新飛行場附近に移轉されることになつた、而して現在のゴルフ場は新京〇〇病院の運動場をして使用されることになる模樣である

長島工作班解散　新工作班を結成

日滿各機關への挨拶、國都見學を終へた歸順匪程斌等五十八名は四日午後七時五十分着列車で通化に歸還、又殊勳者の工作班長長島曹長は五日午前十一時着飛行機で奉天より歸還しなが同工作班は七日當地で解散式を擧行、更にこれ等歸順匪を含めた新たな工作班を結成し東邊道殘匪の歸順工作に一段と拍車をかけることゝなつた

鮮滿鐵道硬式庭球

【京城國通】滿鐵道硬式第四回鮮滿鐵道硬式庭球戰は七日午前十時から龍山鐵道コートで開催することゝなつた、過去の戰績は第一回より鮮鐵軍が連勝であり、今回は滿鐵軍にとつて是非とも勝たねばならぬ復讐戰であり緊張した戰が展開されるものとファンは胸を躍らせてゐる、兩軍メンバーつぎの通り

滿鐵軍　伊藤(主將)河部、國松、山澤、馬場、金、櫻井

鮮鐵軍　菅(主將)河村、保田、猪野、城野、田中

福民獎券誤植

福民獎券第五十三回份中獎番號(文字番號)誤植せるものあるに付左の通り訂正

記

一、已組縱番號第〇八〇一九號は第〇八〇一八號とす
一、已組縱番號第〇八〇一八號、第〇八〇一九號とす

通關運輸總會

通關運輸清算會社では六日午後七時から記念公會堂で總會を開催上半期の決算報告その他を行ふ

高田文書課長

滿鐵總裁室文書課長高田精作氏は五日午後來京八日まで滯京の豫定

新京憲兵隊新舊特高課長

新京憲兵隊特高課長から吉林憲兵分隊長に榮轉の憲兵少佐橘武夫氏、後任新京憲兵隊特高課長玉岡巖氏は六日挨拶に來社

日出を拜する集ひ

あす日曜日新京日の出時刻五時三十二分、西公園誠忠碑前にて市民早起會を催し、右終つて忠靈塔參拜

新京組合教會

八月七日(日)午前九時日曜學校
同十時十五分禮拜說教『國高並美の刹那』高橋牧師
會場普通學校正門前

日本基督教會

一、日曜學校　午前八時半
一、朝の禮拜　午前十時
說教「キリストと共に生きん」石川牧師
一、夕拜　午後八時
說教「神を知る道」石川牧師

メソヂスト教會

一、日曜學校　午前九時
一、日曜禮拜　午前十時十五分
說教「イエスの誘惑」山口牧師
一、夕拜　午後八時
說教「站海の歌」粟津兄

あす(七日)

▲未入營補充兵武瑞長久祈願祭、午後六時、新京神社
▲大日本大相撲
▲新京中學同窓會、午前十時同校
▲觀光スタンプ展、寶山
▲太田詩畵伯個展、公會堂
▲競馬

今晩の主なる放送

▲七・四〇講演「警察官に親しめ」(東京)永田秀次郎▲八・〇〇吹奏樂(東京)警視廳音樂會▲八・二〇浪花節「警察美談」東家樂燕▲九・〇〇ラヂオ風景「交番の一日」(東京)寺島榮一外

“街に出たお嬢さん”
薄ッぺらな凡作…東寶作品

これも金持のお嬢さんが家を飛び出してアパート住ひ、そこで色んな世間を知るが結局家戀しさに家庭に舞戻るまでの話、松竹の「彼女は何を覺えたか」と同工異曲、『家出』に『氣まぐれ』が伴ふあたり、お嬢さんの體驗にも、對象となる世間のとり上げ方にも、至極安易な態度を見せてゐるのは、二度三度となると有難く頂けなくなるもの、捧へものではなく本當の社會生活の姿が覗かれなければならぬ『明朗』と『上ッ調子』が混同視されてゐるやうでは困るのである。□

原作（永見隆二）脚色（阪田英一）は「街に出たお嬢さん」の體驗をとほして日本人の家庭生活への愛着を描からとしたものであるらしいのだが、體驗を描いたアパート生活の部分が總てたわいもない挿話の羅列に終始してゐるために、お嬢さんの「矢張り家庭が一番いゝ」といふ結論の生れて來るところが曖昧としてゐる、殊に堤眞佐子のダンサーとの交渉にからんだ感傷が迷ひ込んだり、奇怪な詩人の點出など道草に念が入り過ぎてゐるのは不可。大谷俊夫の演出も甚だ雜。□

出演者は霧立のぼる、堤眞佐子以下椿澄江、音羽久米子、山縣直代、英百合子、御橋公、北澤彪、佐伯秀男など、東寶若手の賑やかな盛り合せ、この中で主人公お嬢さんの霧立のぼるが相變らずの凡技（一向に成長してくれない女優さんではある）でのさばり、このためにこの映畫の方向が一層途迷ひを來してゐ。薄ッぺらな凡作。帝都キネマ上映中、寫眞はその一場面【和】

獨逸國策映畫に盛る娯樂色

積極的な國家の擡頭と共に、徐々躍進途上にある獨逸ウファ映畫は、近來に到つて、無味乾燥な國策映畫を棄て、娯樂映畫の中に、健康な國民精神や、國策を盛り込み、藝術娯樂、敎化の三つの線を併行されら實を擧げてゐる、その中でわが國に紹介されたものでは「スパイ戰線を衝く」は防諜思想を徹底させ「愛國の騎士」は防共戰線としてのポーランドを擁護し、反露の狼火を擧げてゐるが、更に近く公開される「乞食學生」ではポーランド親善を强調し、同じく「第九交響樂」では樂聖ベートーヴェンの各曲讃仰と同時に健康なる家族主義の美しさを稱へて居る、斯くの如き健全な國策が、藝術映畫や娯樂映畫に結びつけられる事は獨逸映畫が再び指導的地位を取戻す前提と見られ、歐米各國から注目されてゐる

「子供の四季」清水監督着手

ベスト・テン入選、世界映畫コンクールへの參加、文部省推薦等凡ゆる意味に於て昨年度映畫界最大の問題作「風の中の子供」を製作せる松竹大船の清水監督は、再び坪田讓治最近作の長篇「子供の四季」の映畫化を計畫し「出發」「按摩と女」を製作する傍ら、或ひは製作開始までの餘暇に久しく次回大作の構想を練りつゝあつたが、最近東北北陸方面の旅より歸り愈々脚色のプランが成つたので、近く執筆に着手することになつた、時局認識から國民教育への關心が愈々高まりつゝある時「子供の四季」の製作は更に期待すべきものがある

チヤツプリンに又新しい愛人

【ハリウッド國通】「流線型時代」で一躍チャップリンの相手役に選ばれたポーレット・ゴダード孃とチャップリンが正式に結婚したとかしないとかいふ噂がたつたのも束の間

最近はすでにゴダード嬢との間にも秋風がたちはじめたやうで今度また新しい彼の愛人が登場した

今度の女性はジョラルダイニ・スペックルスといふ米國の某砂糖王の前夫人、彼女は最近その夫と離婚しアント・ジョーンズといふ名のもとに、いよ／＼ハリウッドにデビューすることゝなつた

彼等が最初出會つたのは今から數ケ月前でそれ以來テニスに、水泳に、ボート遊びに二人は離れたことなく、その交情は急速な進展を見せたものであつた、チャップリンは彼の次の映畫にはジョーンズ嬢を彼の相手役として恥しからぬ天晴れ名女優に育てあげるべく大いに熱をあげてゐる

ママ綴方教室　近日封切　帝都キネマ

パール・ホワイト死去

【パリ國通】サイレント映畫の初期連續活劇の女王として活躍した米國の映畫女優パール・ホワイトは四日パリ郊外ヌイーのアメリカ病院で死去した、享年五十八

サボテン

ニッケ喫茶部の清水クンは最近レヂスターから降り、專ら第一線にたつてサービス常連を喜ばしてゐる▼或る男がこんなことをいつてゐた「君、彼女をジーッとみてゐると、最初はみてみぬ振りをしてゐるが、それでも我慢强くみ續けてゐると二、三回視線が會ふ、そして五、六回目には必ずニヤッと微笑み出すよ」▼それを聞いて試みにやつた心臓先生もあつたが駄目、矢張り人に依るものらしい▼扇芳ホールの東輝子しばらく滿洲里の奥にゐたが最近再びいらくハリ切つて舞ひ戻つて來た「夏痩等は糞食らへ、ジャン／＼踊つてふき飛ばすワ」これ／＼時局柄聲が高いぞ

雑音

帝都キネマ「街に出たお嬢さん」「長曾禰虎徹」二本立の初日は好調な入り、東寶中流どころの二本立としては近頃にない現象だ▼「長曾禰虎徹」は並木鏡太郎の監督作品、教育映畫と銘打つてあるが、小さいながら面白く纏つてゐる、一本調子の味のないものでなく挿話部分に細い彩りがあつて好ましく見られる、教育映畫と名がつけられるものすべからくかく面白味があつて欲しい▼長春座十九日よりの「國民の誓」と二本立の豫定であつた「白雪地獄」は都合によりアリー・ボール主演の「樂聖ベートウベン」に變更された、前者より見應えのあるものであらう、洋畫ファンには快ニュースである

日曜　舊八月七日　辛未　七月二十七日　赤口　建　昴宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人　定業さへ堅く守り居れば大なる支障はなし　乾と東と巽が吉
●二黒の人　急速の發展は無けれども平和なる吉日たり　丙と丁と庚が吉
●三碧の人　他の力を頼まず自力を以て基礎を固むべし　南と艮と乾が吉
●四緑の人　上走りをせず心を落付け空想を去りて吉し　壬と丙と甲が吉
●五黄の人　住めば都不足不自由を思はず勵むが勝なり　丁と西と坤が吉
●六白の人　そろ／＼良氣運に向ひ來るべし急ぐなかれ　坤と艮と壬が吉
●七赤の人　吉日なれど氣に緩みを生じ易し注意すべし　庚と坤と壬が吉
●八白の人　和平專一とすれば幸福なる一日と成るべし　丁と壬と甲が吉
●九紫の人　飾りを戒しめ實利を專らとして奮勵すべし　丙と丁と甲が吉

全滿六月中の卸賣物價調査
依然騰勢熄まず

經濟部商務司による六月分全滿卸賣物價調査左の如し

一、物價騰勢依然として熄まず即ち全滿總物價指數の康德四年平均基準は一二五・〇にして二五％、前年同月基準は一二六・六にして二六・六％、前月基準は一〇八・七にして八・七％何れも騰貴を示したが、特に本月は全類別共に昂騰し、即ち衣類品の綿絲布及び人絹織物騰貴二一・一％を筆頭に調味嗜好品の砂糖騰貴八・六％、穀類の大豆及び雜穀騰貴七・九％、雜品の麻袋及び豆油騰貴六・九％、燈火燃料品の燐寸騰貴六・〇％、金屬、建築材料品は四％、食料品は一・四％と何れも昂騰を示した

なほ輸出入品別においては輸入品の綿絲布、人絹織物砂糖及び紙騰貴に一四・〇％、輸出品の大豆及び雜穀の騰貴に七・二％何れも昂騰を示した

二、新京を基準として都市別指數を見るに新京より低き都市は大連（九七・八）及び安東（九七・三）にして他は何れも高きを示し、即ち吉林（一〇四・〇）營口（一〇二・八）齊々哈爾（一〇二・三）哈爾濱（一〇二・〇）奉天（一〇〇・六）である

三、康德四年平均、前年同月及び前月に對比せる全滿類別指數は次の如し

1 用途別	前月基準	前年同月基準	康德四年平均基準
穀類	一〇七・九	一二六・九	一二三・二
食料品	一〇一・四	一一七・四	一一三・一
調味嗜好品	一〇八・六	一二八・三	一一七・〇
衣料及同原料品	一二一・一	一五〇・三	一五三・八
金屬及建築材料品	一〇四・〇	一〇四・一	一三六・一
燈火燃料品	一〇六・〇	一三三・三	一三三・四
雜品	一〇六・九	一二六・〇	一三一・三
2 産業別			
農産品	一一三・五	一二三・〇	一一六・六
畜産品	一〇一・一	一〇七・五	一〇四・五
水産品	九八・四	九四・一	九七・五
林産品	一〇三・〇	一六二・七	一六三・八
鑛産品	一〇七・〇	一一二・六	一一四・八
紡績工業品	一二三・二	一三六・七	一五八・三
金屬製造工業品			
窯業品	一〇七・一	一三三・二	一二九・四
食料品工業品	一一三・五	一二一・二	一二一・四
化學工業品	一〇四・二	一二九・五	一二七・三
雜工業品	一〇五・五	一二八・五	一二八・五
3 輸出入品別			
輸出品	一〇七・二	一一〇・二	一〇八・七
輸入品	一一四・〇	一四四・七	一四六・一

華北セメント會社
定款要綱決定
九月上旬創立の運び

【東京國通】華北セメント股份有限公司設立委員會社たる淺野、磐城、秩父、大阪窯業、三河、小野田、東洋の七社では五日工業俱樂部に設立委員會を開催、商工省より黒田統制局長出席し、新會社の定款を附議決定したが定款大要左の如し

一、本會社の資本金は一千萬圓とす
一、本店を北京に置き支店または出張所を便宜の地に置く
一、第一回の株金拂込み一株につき二十五圓とす

なほ役員の選任及び株式割當については未だ決定しないので創立總會は九月上旬となる見込である

哈爾濱市内 小麥粉割當 配給量決定

最近の市内麥粉拂底が起因して原料入手難から悲鳴を擧げた製パン、饅頭、飯店等の各種當業者は關係官廳に對しこれが、配給方につき屢々陳情を行つてゐたが市商工科では右對策として工場生産側に折衝、按分配當による配給斡旋に乘出すことゝなり協和會、白系事務局、各種當業組合と協力、夫々の機關を通じて業者の所要量を申合せしめ近日中の實量に準じ公正なる割當配給を實施することゝなつた割當數左の通り

一、饅頭業者へ（饅頭業組合取扱）一、八〇三袋
二、飯店業者へ（飯店組合取扱）
イ、大飯店 三、〇〇四袋
ロ、小飯店 九、〇五三袋
三、回教徒業自へ（協和會取扱）
四、イ、滿人製パン業者へ 二、二二五袋
（製パン組合取扱）六、三八三袋
ロ、露人製パン業者へ
（白系事務局取扱）七、一一五袋
五、秋林洋行へ 二七一袋

上海海關の稅收入增加

【上海五日發國通】中支の復興進捗につれて新政府最大の財源たる上海海關稅收入は每月著しく好成績を收めてゐるが、七月中の輸出、輸入、轉口三稅及び賑災その他附加稅の稅收總額は七百萬八千元に上り六月中の六百四十二萬九千元に比し更に五十七萬九千元增加を示してゐる、しかして維新政府當局では過般の一般的關稅改正に續いて昨年十一月國民政府が稅收增加のみを目的として吊り上げた轉口稅の引下げを企圖、目下立案中であり、これに伴ひ輸出入の均齊をはかるため漸次貿易額を增加しつゝある各地の海關規則の改正をも斷行する筈で、これにより新貿易政策は更に一歩を進められるものと見られる

七月下旬末 院内在貨數

七月下旬末における社線、國線、北鮮線の院内在貨噸數は百卅三萬九千三百七十四噸にして昨年同期に比し卅九萬三千二百十二噸の增加を示してゐる、内譯左の如し（單位噸）

品目	噸數	品目	噸數
豆類	八九、五六七	木材類	五一八、八五六
高粱	四四、四九六	新炭	九一、五六九
包米	一七、〇九六	鹽	九、一七六
粟	二九、八八〇	セメント	一九、〇四八
小麥	一、五六〇	小麥粉	九、三二三
米及籾	八、四四一	鐵及鋼	一七、四九一
製油原料	一〇、七〇一	同製品	四、二二〇
其他雜穀	一一、九五九	油脂類	二、〇九五
大豆油	三、六九八	その他	四四三、六六一
大豆粕	四、七四四	合計	一、三三九、三七四
棉花	一、七七七		
羊毛	三八		

日本製粉 支那工場買收

【東京國通】日本製粉では今回青島中興工場（能力一千五百バーレル）を買收することに決定、また同地の維扶工場（能力五百バーレル）も買收すべく目下兩當事者間に交渉が進められてゐる、このほか上海租界外にある圖新工場（能力二千七百五十バーレル）を受託經營する事になり近く操業を開始する運びとなつた

「滿洲中央銀行竣工」
滿洲中央銀行落成式 六日午前十時より修祓式を行ひ、續いて午後二時より在京朝野の名士を集めて落成式典を擧行したが『同總行の建築は康德元年四月廿二日大同廣場に起工、本年六月十五日四ヶ年二ヶ月を要して竣工』地上四階 地下二階、總延坪七千八百七十坪である

吉鐵八月上旬 貨物輸送計畫

吉鐵管内八月上旬貨物輸送計畫左の如し
△木材 五月末以來輸送能力

△石炭 一般不需要期とは云へ輕重工業の躍進に伴ひ需要最盛期の輸送量と大差なの不足と吉林蛟河流材の旺盛により京圖線二十二萬噸計二十四萬に達し一方土建界の活況鐵鋼材の代用材としての輸送は二千五百車と見られる

△特産物その他 特産は大體輸送濟で荷動き閑散、セメント鑛石共前旬同樣二十五く營城十五車奶子山三十八市西安八十車計百三十三車の豫定である

新京金融組合 七月中業務狀況

組合員 加入一名 脱退一〇名 現在一、〇〇一名
出資口數 增加二〇口 減少五八口 現在五、七九〇口
出資拂込濟金額 二二五、〇〇〇圓
預り金 預り高一、二〇五、七七八圓 拂戻高一、一五二、四七九圓 現在高一、五九〇、七五九圓
貸出金 貸付高 九七八、〇一五圓 回收高 九九〇、一三八圓 現在高七、六八六、五八一圓

日本の登錄船舶

【東京國通】遞信省發表による六月末現在、日本（關東州を含む）の登錄船舶は汽船（レシプロ及びデイゼル船を含む）四、七一九隻、總トン數五、二二九、八〇六トン、帆船一七、七一七隻、總トン數一、〇三四、四八二トンその他石數船などを合せ合計六、二六六、五〇〇トンで遂に六百萬トン臺を突破した

商況欄 六日前場

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	七磅二志〇片
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	一九片八分一
同先物	一九片四分三
紐育銀塊	四二仙四分三
孟買銀塊	五〇留比五分三

▲紐育株式

銘柄	相場
スチール株	六一弗二分一
アナコンダ株	三六弗八分七

▲市俄古小麥

限月	相場
九月限	六四仙八分五
十二月限	六六仙八分三
五月限	六八仙四分三

▲紐育棉花

限月	相場
見物	八仙五二
十月限	八仙四二
十二月限	八仙五〇
一月限	八仙五一
三月限	八仙五五
五月限	八仙五九
七月限	八仙六二

▲印棉

品目	相場
ブローチ	一四八留比二分一
オームラ	一四四留比〇〇〇
ベンゴール	一三二留比二分一

カルカツタ麻袋

品目	相場
青筋	二一留比八分三
鐵筋	二三留比八分五

外國爲替

品目	相場
米英爲替	四弗八九仙八分七
米巴爲替	二仙八五五六
米支爲替	一六弗六五仙
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	八片二分一
英佛爲替	一七八法郎三七
印日爲替	七八留比四分三

▲滿洲中銀爲替

品目	相場
紐育向	二八弗[illegible]
倫敦向	一志二片〇〇〇

阪神爲替

品目	相場
對米賣	二八弗[illegible]
對英賣	一志二片[illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期） 寄付 大引
東新、新鐘紡、大新、東洋、帝鐵、日鐵、同新、日石、日立、日産、東電、日電、満鐵、鐘新、日曹 [illegible]

▲大阪株式（短期） 寄付 大引
日電、満鐵、鐘新、日曹、大新、新東、満業 [illegible]

▲大連株式（短期） 寄付 大引
新東、満業、五品、東新、新栗、満鐵新、同新、鐘新、土木新、豆新 [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸 寄付 大引
八月限、九月限、十月限 [illegible]

▲大阪棉花
十一月限、十二月限、一月限、二月限 [illegible]

▲大阪人絹
八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限、二月限 [illegible]

▲大阪期米
八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限 [illegible]

▲横濱生糸
當限、中限、先限 / 現物、當限、先限 [illegible]

各地特産市況

新京 先物 寄引 出來高
●大豆 八月限 五、九[illegible] 五、九八 一五七車

●大連
豆 寄付 大引 袋入 八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限、三等豆 [illegible]
●豆粕 現物、八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限 [illegible]
●豆油 現物、八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限 [illegible]

戰時小說

敵前銃後（無斷上演・轉載禁）
山岡弘
木原芳樹 畫

（九十九）

靜眉の正體（七）

『さア、白狀するか、それさもこのまゝ絞殺してしまつてもいゝか』

揚月女士は細いしなやかな身體つきをしてゐたが、それで、どこからこんな力が出るのかさ思はれる位であつた。ぐいぐいさ、上から、靜眉の咽喉輪を兩手で押しつけて來る苦しさに、靜眉は今にも息がつまりさうであつた。

『ご、ごめんなさい、わ、わたし、日本、人なんか、ぢやないんです』

靜眉は下から必死に揚月女士の兩手を自分の兩手で摑んで指を一本づゝゆるめやうさしたが駄目であつた。

心臟は今にも破裂しさうに鼓動し、顏も頸もカッさ熱くなつて、眼球は内部から外部へ非常な壓痛を伴つてさび出すかと疑はれた。

『さア、白狀するか、畜生ッ日本のスパイ奴』

揚月女士も、息を切らしながら渾身の力で靜眉の首をしめ、ハネ返さうさして蹴り上げる靜眉の足を巧にそらしながら、自分の脇腹で相手の腹の上をおしてゐる。

靜眉は殆ど失神しやうさしながら、その平衡を失つた頭の中で（死んでも云へない）さ、一生懸命にくりかへして、異常な意志力で朦朧さなつて來る知覺を引き立てた。

その時、力を入れて汗ばんだ揚月女士の拇指が、ツルッさ靜眉の咽喉からすべつて、それさ同時に揚月女士の兩腕が曲り、上半身が前の方へ少しのめつた。そこを透かさず靜眉は全身の力をもつて揚月女士の身體を下からハネ返した。

そして、ちやうどスグ傍の床の上に置いてあつた揚月女士の拳銃を拾ひ上げて、續いて、あわてゝ起き上つて來る女士の胸の邊へ、あべこべに拳銃の銃先を向けた。

『あッ！』

流石の揚月女士も、これにはかなはない。スグ兩手を高く上にあげる。

『鍵をお出し』

靜眉は引鐵に指をかけたまゝ油斷なく凝視を續けて云つた。

揚月女士は仕方なく腰のポケットを探つて扉の鍵を取り出しながら一歩、二歩近づいて來た。

『机の上へお置き』

揚月女士は机の上に鍵を置く。

靜眉はそれを片手で取つて自分のポケットにしまふさ

『紐を持つておいで』

『紐？』

『そう、紐、あんたを縛る紐よ』

揚月女士はイマイマしいさ思つたが仕方がない、自分の衣裳入れの箱の中から一すぢの紐をもつて來た。

『ハンカチをお出し』

女士はポケットを探つてハンカチを出す。

靜眉は。それらの女士に出させた材料で、充分な注意をもつて女士を後手に縛り上げ更に、女士の口の中にハンカチを押し込んで聲を立てないやうにした。

『寢台の上に上つて横におなり』

女士は口惜さうに靜眉を睨みながらも、云はれるまゝに寢台の上に上つて横たはる。

靜眉は、更に別の紐で女士が起き上らないやうに、首さ足首さを一卷きした紐を寢台の頭部さ尾部にくゝりつけ、その上から蒲團をかぶせた。

『ぢやアさいなら、おさなしくネンネしておいで』

靜眉はそう云つて、室を出るさ外から扉に鍵をかけた。幸ひに地下道には誰も人影はない。

靜眉は奪ひ取つた女士のオーバを着て足音を忍んで歩き出した。

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局専用(3)三二二五 營業局専用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

支那空軍の主力はソ聯飛行士達が占む

蔣援助の事實・A・Pの報道

【ニューヨーク五日發國通】支那に在るソ聯飛行士の活動振りについて今まで種々の報道があるが、目下漢口に特派されてゐるA・P通信記者は昨日紐育本社に次の如き報道を寄せてゐる

今や支那空軍の主力はソヴイエトの飛行士達によつて占められてゐる、これらのソ聯飛行士はいづれも相當の訓練と装備をもつてをり、支那軍飛行士とは別に自分達だけの兵舍に起臥し、ソヴイエト士官の指揮の下にソヴイエト機を使用して勝手に飛出してゐる、斯樣にソ聯飛行士は支那軍とは全然孤立した存在となつてゐるので、支那紙もその活動は全然報道してゐない、最近重傷を受けて漢口の病院に收容されたソヴイエト一青年飛行士がその臨終に際し看護婦に洩したところによるとこれら支那に派遣された飛行士が戰死した場合モスクワ政府はその兩親に宛て單に業務上死亡したといふ通知を發するだけで蔣介石援助の事實は秘密にしてゐるそうである

海軍機中南支一帶に活躍

【上海六日發國通】艦隊報道部正午發表＝海軍航空部隊は五日中南支一帶に於て活躍せり

一、揚子江方面（イ）黄石港方面に於ては汽船一、大型蒸汽一、小型蒸汽及び大型ジヤンク數隻を擊破、沿岸の倉庫を炎上せしめ田家鎭附近に於る敵陣地の一部を粉碎せり（ロ）一部は江上部隊と協力し洋山磯附近の殘敵陣地及び建物群を粉碎せり

二、廣九鐵道石灘附近の鐵橋及び線路を爆破、軍田、金盞坳、源潭各縣附近の線路を破壞せり

廣東省凌局長 香港總督に避難民保護要請

【香港六日發國通】連日にわたるわが海軍機の空襲に怯えた廣東市民は續々香港に避難を續けてゐるが、これ等避難民の救濟と保護を要請するため廣東省農業局長凌道揚は五日密かに香港に到着、非公式に香港總督ノースコート氏を訪問、種々懇談を遂げた、香港は今やこれ等の避難民で人口五十萬を突破し香港政廳の惱みの種となつてゐる

急霰の如き大空襲

敵呆然としてたゞ拱手傍觀

西安全く蹂躙さる（詳報）

【北京六日發國通】最近漢口より蘭州、西安への敵機往來頻繁との情報を得たわが陸の荒鷲〇〇部隊の精鋭は西安敵基地の徹底的擊破を決行すべく五日折柄の快晴碧空を衝いて〇〇基地を出發〇〇機編成で中天に爆音を轟かせつゝ西安飛行場に向つた、綠の陝西山岳地帶を縫つて進む荒鷲の大群は曉光にきらめく渭河の流れを越え午後一時十五分急霰の如く赤都西安を襲ふ、奇襲といふか急襲といふか全くはじめてのこの荒鷲群の大擊襲擊に、西安の敵は完全に壓倒され呆然なすところを知らざる有樣、僅かに飛行場から倉皇として舞ひ上つた敵の一機は僅々五百米の高度に達しないうちに忽ちわが機に叩き落された、續いてわが〇〇軍はグツと下げ舵をとり呆然として拱手傍觀する地上の敵中型爆擊機入機、格納庫其他軍事施設に向つて爆擊を開始した、一彈また一彈、物凄い炸裂の響きに入道雲のやうな黑煙がもく／＼と上りつゝいて木片、金屬片が煙を突くやうにして舞ひ上る、大空襲に怯えあがつた敵は地上砲火を一發も射ち得ず蜘蛛の子を散らすやうに逃げ迷ふ地上勤務員の姿が僅かに見えるばかり白晝無人の境を行く大爆擊隊は敵飛行場の完全な潰滅を見屆けた後、機首を轉じ、銀翼を輝かせつゝ西安市街を襲擊恐怖にうち慄ふ赤都上空を群鳥の如く舞ひつゝ各軍事施設に巨彈の雨を降らせ黑煙に包まれて炎上する西安を後に悠々基地を歸還した、今回の大爆擊は去る三月歸德大爆擊以來の壯擧であるが、今回の襲擊は全く敵の虛を衝いて行はれただけに恰も無人の曠野を

挑戰し來るソ聯軍 わが砲火に制壓

陸軍省六日午後六時半發表

【東京國通】陸軍省午後六時三十分發表

1、六日午前十時三十分頃までの情況

（一）午前八時廿分沙草峰正面のソ軍の一部はわが陣地前百米附近に攻擊し來たれるもわが砲兵射擊により退却せり（二）ソ軍砲兵は本早朝來わが砲兵陣地に對し砲擊せり、又午前十時卅分洋館坪東方高地上に砲兵約二中隊進出せるもわが砲火に制壓せられたり

2、午後五時頃迄の情況

（一）ソ軍飛行機は午後二時頃三回に亘り四十機（輕爆を主とし戰鬪機若干を含む）張鼓峰及び朝鮮內の甑山、洪儀驛、四會驛附近を爆擊せり、わが損害は不明なるもこの際一機を擊墜せり（二）次いで午後三時ソ軍飛行機十七機下爾坪を、午後三時卅分四十機張鼓峰沙草峰を爆擊せり（三）ソ軍の地上部隊はその後攻擊前進の模樣なし、長池を經て相對峙しあるものゝ如し

3、本六日早朝の戰鬪に於てソ軍砲四門及び戰車四臺を破壞せること確實なり

【東京國通】陸軍省六日午前十一時發表＝六日午前六時卅分より六時五十分にわたる間長池南端の對岸二十九高地にソ軍步兵一大隊、戰車五十臺沙草峰北方に步兵一大隊、戰車六十臺展開、攻擊準備中なるを發見しわれはこれに砲擊を加へ企圖を挫折せしめたり

重光・リ會談に 波蘭紙論評

【ワルソー五日發國通】政府系のエキスプレス・ポラニイ紙は五日の紙上で重光、リトヴイノフ會談を論評し左の如く論じてゐる

戰爭か平和か解決の鍵は今やかゝつてソ聯政府の出樣如何にある、日本は極めて穩健な態度を示してゐるが、ソ聯側が從來の態度を改めず挑發的行爲を續けるならば日本政府も自重を續け得ない時期が來るに違ひない

郵貯四十一億を突破

【東京國通】遞信省發表＝郵便貯金は本年に入り急速なる增加步調を辿り七月八日四十億圓を突破し郵貯史上一新時代を劃するに至つたが、その後においても增勢は著しく多い日にあつては六百萬圓、少い日にあつても二百萬圓を超ゆる增加振りを示し八月六日更らに四十一億を突破してなほ剩すこと百五十萬三千八百七十三圓となつた、それを四十億圓到達の日より數へれば僅々廿九日を經たに過ぎずかゝる短時日において一億圓といふ多額の增加を見たことは實に珍しいことである

汪、孔重慶到着

【上海六日發國通】汪精衞は去る一日飛行機で漢口出發宜昌に赴き、同地より更に軍艦にて遡江五日午前九時半重慶に到着した

【香港六日發國通】重慶來電によれば、行政院長孔祥熙は蔣介石顧問ドナルド氏とゝもに五日朝飛行機で漢口から重慶に到着した

印度支那汽船が招商局繫船買收

【香港六日發國通】過般來問題となつてゐた支那招商局繫船買却はいよ／＼近くジヤーデン・マジソン會社を背景とする印度支那汽船會社の手で買收されることに決定を見た模樣で繫船四隻の中海元號は六日當地太古ドツクに入り船體の檢查を[illegible]ことゝなつた、これが實現[illegible]昨年九月わが海上航行遮[illegible]以來足止を喰つてゐた[illegible]汽船の身賣姿けであるが[illegible]ビユーするわが南支沿岸[illegible]段では果して無辜に外海[illegible]るか否か多大の疑問が抱かれてゐる

祝福された門出

平穩な海原、一同元氣一杯

使節團航海第一日

【郵船照國丸にて友松國通特派員六日發】防共陣の强化と世界各國に新興帝國の眞價を認識せしめる重大使命を荷ふ滿洲國使節一行廿六名は五日午後三時門司出帆、一行を乘せた巨船照國丸は六日午前十一時既に西回圈內に入り北緯三三、四一度、東經一二五、三二度の海上を十四半節のスピードで一路歐洲へ向け航行中である、海上第一日目の朝を迎へた一行は何れもはち切れるやうな元氣でデツキゴルフに興じたり涼風渡るデツキで讀書に餘念がない、韓團長は朝五時半起床、先づ淸新な服裝に身を整へて遙か北方の空を拜し聖壽の無窮をお祈りし、それより徐に觀音經の一卷を朗讀精神修養の第一日をはじめた、團長は朝食後サンルームで船尾に涯く續く海を眺め乍ら

出發第一日から平穩な航海で天もわれ／＼の門出を祝福してゐるやうだ、自分は今度の重大使命の完全な遂行を期してゐる、天は私にそれを命じた、滿洲國が使節團を海外に派遣するのは今回が初めてゞあり、また將來といへどもさう多くあるものでもない、それだけに自分は天の意を體し使命の重大さを自覺してゐるのだ

と力强く語つた、島影一つ遮るものもない東支那海は紺碧の空と海がはるか彼方に水平線で劃されその彼方の大陸では皇軍將士が炎熱と戰ひながら防共の聖戰を續けてゐるのだ、一行は皇軍將士の武運長久を祈り航海を續けてゐる、七日午前十時には最初の碇泊地上海に入港する【寫眞は門司出發の一行】

鹽素製品工場を三個所に設置

滿洲曹達で準備中

滿洲曹達では豫て準備中であつた日產二百噸設備をいよいよ八月中旬より運轉することになり、これにて年產六萬噸第一期計畫の完成を見るにいたつたが、最近滿洲國パルプ增產計畫に伴ひ鹽素ならびに苛性曹達の需要とみに增大したに鑑み、滿洲曹達でも先づ開原、奉天、圖們の三個所に電解式による鹽素、製品の製造工場の設置の計畫に着手するに決定した、即ち開原工場は滿洲豆桿パルプに供給するもので生產目標は年五千噸、奉天工場は一般市場へ年二千二、三百噸、圖們工場は附近のパルプ工場へ年二千五、六百噸をそれ／＼供給する筈でその他康德鑛パルプに供給のため營口に工場設置の計畫がある、右增產一萬噸に伴ふ所要資金には去る七月徵收した未拂株金二百萬圓と來年三月徵收の二百萬圓計四百萬圓を充當するはずで、各工場は來年五月には操業開始の段取である、而して滿洲におけるパルプ增產計畫の進捗に伴ひ滿洲曹達もこれに對應さらに增產を餘儀なくされるが來年度における倍額增資の案も既に滿洲國當局の諒解を得てゐる

滿洲醫大 勅令改正

【東京國通】六日左の勅令が公布された

一、明治四十四年勅令第二百三號南滿洲鐵道株式會社の設置する滿洲醫科大學及び南滿洲工業専門學校に關する件中改正の件

東亞煙草中支に進出

今秋より操業

滿洲市場に獨占的地位を占めてゐる東亞煙草では今次事變を契機としていよ／＼中支進出を試みる事となり、今回その第一着手として上海華東煙草の工場を買收、英米煙草に對抗して積極的活動を開始することになつた、東亞煙草は大正六年より同十年にかけて上海に工場を有し相當事業の繁榮を見てゐたが、當時の支那の排日で十二年工場を閉鎖今日に至つたものであるが、日支事變により上海の支那側煙草八十餘工場が休業または閉鎖中であるに鑑み今回再び同方面に進出して華東煙の買收となつたものである、なほ同工場は建坪二千坪、生產能力年二、三十億本のもので設備その他も完備して居り、今秋を期して操業を開始する筈で東亞煙草の中支方面進出は極めて注目されてゐる

北支、中支兩會社の株式公募好成績

大陸資源開發熱旺ん

【東京國通】北支開發、中支振興の二大國策會社は三日から五日迄株式の一般公募を行ひ、北支卅五萬株、中支十萬株を興業銀行の手によつて全國七十數ケ所で申込みを受附けたが、六日正午迄に集計された申込み株數は北支九十一萬四千六百五十株、中支三十八萬六百七十株で公募の約三倍に達した、之によつて銃後國民の熱烈なる大陸資源開發の希望を象徵し、力强い國內の經濟力を語るものだ、なほ割當ての決定は今月廿日迄に行ひ、九月十三日に十二圓五十錢の第一回拂込みを行ひ、かくて北支、中支の開發の手はいよ／＼銃後國民の期待の裡に進められることになつた右につき兩會社設立委員長鄉誠之助男は語る

銃後國民の正しい時局認識に基く擧國一致の熱誠とわが財界の根强い底力がこのすばらしい結果を生んだものであつて、日本の國力が如何に强いかゞ如實に示され、邦家の前途のために洵に御同慶に堪へぬ次第であります

戸山學校長發令

【東京國通】陸軍戸山學校長は今回甘粕豫科士官學校長が兼補することになり六日左の如く發令された

陸軍豫科士官學校長 陸軍中將 甘粕重太郎

兼補陸軍戸山學校長

山口總局次長

山口總局次長は六日午後十時發列車で羅津方面の初察に赴いた

新任王內務局監督處長

奉天省民政廳長より內務局監督處長に榮轉の王允卿氏は六日在京日滿關係機關を歷訪、新任の挨拶をなした

人事往來

▲山成喬六氏（前中銀副總裁）六日來京ヤマトホテル
▲奧村四郎氏（昭和製鋼）同
▲鈴木鷲信氏（興銀）同
▲大嶋高勢氏（關東軍囑託）同
▲平尾長二郎氏（三菱）同
▲松村甚楢氏（外務省）同
▲齋藤固氏（滿洲產業）大都ホテル
▲佐合重勝氏（ビクター）同
▲松井剛氏（共榮起業）同
▲內野太三郎氏（機械商）滿蒙ホテル
▲柳金太郎氏（關東局技師）同
▲秋吉鄉造氏（黑河採金會社）同
▲野村虎男氏（明電社技師）國都ホテル
▲野崎宗次郎氏（日本製糖）同
▲水元明氏（三菱）同
▲甲斐喜八郎氏（日本鹽業）同
▲黑田峰雄氏（請負業）同帝都ホテル
▲牛尾正一氏（北滿產業）同
▲松谷三彥氏（北滿產業）同
▲泉名英氏（官吏）同
▲三由良作氏（官吏）同

偶語

今次支那事變漸く一年にして國都の諸物價は昂騰の一途を辿り世界一の物價指數を示してゐる▼今また理髮結髮の値上げを斷行したのみか我々の日常生活の必需品たる肉類の値上が目論まれてゐる▼國都人口三十六萬のうち約七萬人の日本人がゐるその七萬の日本人の大部分は恒產なく每月の給料によつて生活してゐる所謂月給取りである▼これら月給取りの生活はどうかと云ふにその實際は物價騰貴に反比例して減俸された形にあるのである▼然るに當局は物價值上げの認可申請さへすればどし／＼認可する方針に出ることは重大なる社會問題を惹起せないとも限らぬ▼當局は物價問題に關しては細心の注意と研究に研究を重ねることを怠るべからず

社說　現下時局と勤儉節約

歐洲大戰後、資源といふ資源、あまつさへ食糧さへも奪はれたいはゞ無一文の貧乏國であつた獨逸が、どうして現在の如く國內產業を振興させ輸出大國となり歐洲の各大國が脅威を感ずるほどにその國防力を備へるに至つたか、これは一言にして云へば、國民が無駄を省いてよく働いたからであると言へるであらう。そして國民が得た收入は或ひは國債に替へ、或ひは貯蓄をして、政府の仕事を援けたからであつた。外國に對しては一錢の金も出すな、そして國民は頑張つて働け、作つた品物はどし／＼輸出せよ、品物を賣つた金は獨逸の金になるそこで勞働者は收入が增加する。その收入を節約して貯蓄するから國庫の金は次第に增加するといふことになつたのである。若しもいかに獨逸人が働いても國民の一般が華美な生活をして得た金をどんどん消費してゐたら獨逸はすでに早く滅亡してゐたであらう

國を富ませるためには先づその國民が勤儉貯蓄して國內產業を振興させ、輸出を一層增加して外國の金を取り入れなければならないのである。

現下のわが國は絕對的にその必要に迫られてゐるのである戰ふために金と物資が必要であることは言ふまでもないのであるが、今回の事變で既に多額の金が使はれてゐる。それはすでに日露の戰ひに費した全額の三倍を越してゐると言はれてゐる。その外、國內の一般經費、日滿兩國における生產力の擴充に要する費用等を合計すれば實に尨大な額に達するのである。軍需品製造のために國內に多額の金が支拂はれると、それは民間の工場とか商店とか勞働者の手にはいり外見は景氣が良いのであるが、それは國內において金が一方から他方へ移つただけのことである、政府が支拂ふ數十億といふ大金が國庫に歸つて來なければ、武器も彈丸も作ることが出來なくなるのである。前線へ糧食や衣服も送つてやれなくなる。これでは戰爭は出來ないのである。從つて國民は戰時において所得が增加したからといつてこれを單に自分のために使ひ果さないで國債に代へ貯蓄にして置いて政府のやりくりが意の如くなるやうに全國民が協力しなければ長期の戰ひに勝つことは出來なくなるのである。更に國際關係を考へて日本の信用を落さないやうに爲替相場を保つてゐなければどうしても必要な物資を買入れるのに損をすることになる。かくして我々はこの際積極的に貯蓄をし、積極的に節約をし、物資を大切にし自分の生活を守るとゝもに國家を護るために協力しなければならぬ。これは國民各自の日常生活において努力されねばならぬところである。銃後人の責任もまた重いのである。

重光、リ委員會談で　解決見透しつく　モスクワ政界滿足

【モスクワ五日發國通】四日の重光、リトヴイノフ會談において、わが方が問題の局地的平和解決をはかるため戰鬪行爲の停止を申入れた事で張鼓峰事件をめぐる滿ソ國境の緊迫した空氣は著しく緩和されるにいたつたが、モスクワ政界でも重光、リトヴイノフ會談の成果に期待をかけ四日の會見をもつて事件解決の見透しがついたものとして滿足の意を表明してをり、ソヴイエト各紙も政府の意向を反映してか五日は國境事件に關する論說を掲げてゐない

日本軍の立場極て有利　獨紙特派員報告

【ベルリン五日發國通】五日のフエルキツシヤー・ベオバハター紙は同紙特派員イワール・リスナー氏が雄基から打電した現地特電を大々的に掲載してゐるが、右の電報は張鼓峰事件發生以來外人が現地から打電した最初のもので、同氏が親しく事件の經緯を左の如く報じてゐる

國境侵犯は去る七月十二日に始つた、同日ソヴイエト兵は滿ソ國境を不法越境して張鼓峰に陣地を構築したが日本軍は今や張鼓峰を奪還した、戰略的に見て紛爭がこの上惡化した場合日本軍の立場は極めて有利でソ聯軍の立場は不利を免れない、リユシコフ大將は赤軍の砲彈の四割は不發だと語つてゐたが余は同大將の言明が正しかつたことを眼のあたりに目擊した、余はまた赤軍爆擊機二臺が張鼓峰上空に飛來したのを目擊したが、日本軍の高射砲は直ちに砲門を開いて應戰、その對空射擊の正確なことは驚くばかりで敵機はこれに恐れをなして僅か數秒で忽ち姿を消した

聖地パレスチナの民族鬪爭續く　五日も十一名死傷

【エルサレム五日發國通】アラビア人對ユダヤ人の民族鬪爭を續るパレスチナの騷擾はその後も依然終熄の模樣なく各地で血腥い衝突が繰返されてゐるが、五日にはシリア國境に近いアツカからサフエドに通ずる道路上でアラビヤ人暴徒が警官隊と衝突、アラビヤ人側に死者三名、負傷者七名を出した、さらにハイフア附近の道路上で警官隊がアラビヤ人暴徒に襲擊されユダヤ人警官一名死亡した

カムラン灣に海軍根據地

【香港五日發國通】廣東英字新聞の報道によれば、フランス政府は印度支那のカムラン灣を一朝有事の際は海軍根據地として利用するに決定、目下軍事施設構築中といはれてゐる、ナジヤール佛大使が去る四月海軍專門委員と同地に赴いたのも之に基くものといはれ、カムラン灣は佛領印度支那海岸の中央部稍々南寄の港で日露戰爭當時バルチツク艦隊の入港したところで有名である

日本少年團　伊首相と會見

【ローマ五日發國通】イタリー訪問の大日本少年團一行十三名は去る一日晴れのローマ入りを行つて以來連日フアシスト黨の歡待を受け市內各所を見學してゐるが、四日には堀田大使の案內でヴエネチア宮を訪問、ムツソリーニ首相と會見して訪伊の挨拶を述べた

淺草公園のモダン化計畫

【東京國通】市民に馴染の深い淺草公園のお江戸情緒をそのまゝにモダン公園化しようといふ計畫が進められてゐる東京市公園課では最近銀座、新宿、丸ノ內、澁谷などの進出につれさすがの歡樂街淺草も時代に取殘されて次第に近代人の嗜好から捨てられ氣味にあるところから淺草寺、象潟署地元有志等の間に近代化計畫を進めてゐるが近く協議の纏り次第市會に上程して新裝工事を進めることゝなつたそれによると大體國際劇場附近から映畫街にわたる公園は市の手によつて整理し見苦しい昔ながらの施設を一掃、六區一帶に大東京の名に恥しからぬモダン公園施設を施さうといふ計畫、一方淺草寺側でも境內を整備して二天門の塗替へなどを行ふほか警察側はルンペン、不良などの整理に乘出さうといふのである

恩給暮し申譯なしと　西山少將割腹

【和歌山國通】和歌山市在住退役陸軍少將西山保之翁（八六）は、五日自宅奧の間に羽織、袴姿で端座、軍刀で咽喉を一突きに自決をとげた、君國多事の秋、安閑として恩給暮しをしてゐることは國家に對し申譯なく心苦しいからこゝに自決する旨の遺書があり古武士的な見事な最期であつた、翁は日清日露の兩役に從軍した勇將で殊に日露役には近衛步兵第四聯隊長として從軍、旅順包圍戰に參加し功三級を賜つた

前線銃後の詩集　白蓮女史が上梓

【東京國通】銃をとり指揮刀を握つては一命を君國に捧げての果敢さを列國に誇るわが皇軍將士も、砲火治まる戰線の一時には塹壕の砂文字に詩歌を書く、歌人白蓮宮崎燁子女史はこれら前線將士の詠んだ歌を蒐集すると共に全國二百の門弟に呼びかけ銃後生活の歌を集め第一線と銃後を結んだ歌集を自費で上梓し、前線の勇士や野戰病院、白衣の勇士の手許に送ることゝなつた、なほ同歌集は一、二ケ月中に上梓されるが戰線の門弟から白蓮女史の許に寄せられて來た和歌を一、二擧げると

△北支派遣前田部隊　近俊彥
曉の機翼淸しと思ふ時大地搖すりて砲鳴りにけり

△病院船にて白衣の天使古屋いと子
子を迎ふ母の如くわが舟は海原越えて傷兵が許へ

農業報國運動の活潑なる展開へ　農相、地主小作人代表と懇談

【東京國通】有馬農相は豫て產業報國運動と併行して農業報國運動の必要を痛感してゐたが、いよ／＼近く帝國農會農民組合その他地主並に小作人團體の代表を招致し該運動の活潑なる展開を要請することゝなつた、農相の企圖するところは

一、小作爭議絕滅の爲地主及び小作人に對する覺醒運動

一、中央物價委員會において家賃地代の抑制が決定したが農村地代（小作料）の如きもこれに倣ふべきであり、しかも最高公定米價の値上りは現下の情勢では不可能なる以上小作料の値上の如きも絕對に抑制すべきである

一、應召遺族に對する地代の自發的減額

等である、しかして農相としては右目的達成のため法制的にこれを拘束するなどの措置を執らず飽迄も地主、小作人の公益的共同精神に訴へ所期の目的を貫徹せしめんとし、今回農業報國運動を企圖するに至つたもので、運動今後の發展は大いに期待される

海運業組合法近く制定　日本海運の統制實現

【東京國通】運賃統制、配船調整等本邦海運の諸懸案解決について海運自治聯盟では五日統制委員會を、また遞信省は同夜官民懇談會をそれ／＼開催し、隔意なき意見の交換を遂げたが、双方の會合にて强力なる海運統制の實を擧ぐるためには海運業組合法を制定すべしとの意見が强く遞信當局でも關係者の要望に鑑み近く海運業組合法案作成に着手することゝなつた模樣である、而して遞信當局の意圖してゐる海運業組合法案の內容は左の諸項を根幹とするもので在來の諸案に比し著しく强力的なることが注目されてゐる

一、海運業組合は法律（海運業組合法）により設立せられる公法人とする

一、海運業組合は遞信省の强力なる監督に屬し運賃、傭船料の協定、配船、就航等に關する取決めにつき遞信省の認可を要するものとす

一、海運業組合委員は新事態に對處する必要に鑑み相當小規模の海運業者までも包含し、また對支海運重要性に鑑み本邦以外の海運業者も場合により包含せしむる

女性の大陸發展に　職業補導學校を新設　職業婦人兼花嫁候補を養成

東京市社會局では中北支滿洲方面から婦人事務員、タイピスト孃等の拂底を訴へて來てゐるので今度芝園橋職業紹介所跡に大陸發展のためのタイプライタ、職業補導學校を新設、職業婦人兼花嫁候補の養成に努めることゝなつた、開校はこの秋十月頃であるが、資格は十七歲以上卅歲以下で女學校卒業程度の學歷を有する獨身女性で約二ケ月間同所に收容、大陸發展に必要な日本精神の敎育、タイプライターその他の技術を敎へた上支那の職業戰線に活躍させる一方將來は大陸の花嫁とする計畫である

鐵の肺男のその後　潛望鏡で憂晴し

【シカゴ五日發國通】無心の子供や、時には大人でも知らぬ間に不具にするといふ奇病脊髓性小兒痲痺病を一躍世界的に有名にしたお馴染の鐵の肺男フレデリツクス・ナイト青年は昨年六月鐵製の人工呼吸器に入つて北京から鄉里シカゴに歸つた後百萬長者の兩親が費用を惜しまず名醫の手當を受けさせた甲斐なく依然鐵の肺の中に暮してゐるが最近兩親は一人息子の同君を慰めるためペリスコープ（潛望鏡）附の大自動車を特に造らせた、同君は鐵の肺ごと自動車の中に寢て車外を展望出來るので郊外をドライヴして景色を觀賞したり時には野球試合の見物に出かけたりして僅かに氣をまぎらせてゐる

哈鐵の節約奬勵　委員會設立

哈鐵では今回消費節約奬勵委員會を設立し

一、不用品調查實施
二、文具及び消耗品節約
三、車輛材料燃料及び油脂類節約
四、工事材料節約

等實行決議に基き六日より十五日まで物品整理旬間を一齊に施行する事に決定した、實施要項左の通り

一、施行方針
物資調達の現狀に對處すべく不要物品の利用更生を圖り物資節約の一端に資す

二、實施項目
退藏品、死藏品、不用品（鐵屑その他）を委員宛報告し現品は用度事務所に返納

哈鐵現業員大量募集

哈鐵では管內鐵道現業陣の擴充整備を企圖し左記要項により現業員百八十名を大量募集する旨五日發表した

一、採用人員　驛從事員百名、機關區從事員約三十名、檢車區從事員五十名
二、資格　中等學校卒業以上の日本內地人男子にして意志堅固、品行方正の者、年齡十七歲以上廿五歲迄
三、中等學校卒業者は卒業時の學業成績一通提出
四、試驗　九月五日午前八時南崗鐵路俱樂部において施行、科目國語、算術、口述人物考查

名古屋醫大滿洲醫療視察班着連

醫療に依る日滿支親善を目指し、さきに名古屋醫大で結成された東亞醫事協會では今回北支並に滿洲の視察團を夫々現地に派遣する事となり既に北支班は現地に行つたが滿洲視察班戶苅近太郎教授以下學生九名は六日入港の黑龍丸で來連した、六日夜大連出發奉天、哈爾濱、新京、朝鮮等およそ三週間に亙り巡歷する筈

手形交換高（六日）

[illegible]枚

支那事變を中心に　列國の軍備（下）

關東軍報道班　陸軍步兵大尉　中島鈆三

次に英國に就て申上げますと英國は從來は地理的關係と優勢なる海軍とに信賴し得ました關係上小規模の陸軍をもつて滿足してゐましたが、近時國際情勢の變化と世界大戰の苦き經驗に刺戟せられまして空軍の大擴張と歐洲大陸における活潑なる運動戰を目標として陸軍の機械化整備といふ事に努力してゐるのであります

即ち一九三五年以來ドイツの再軍備、イタリーの勃興、スペインの內亂等歐洲情勢の惡化、就中伊エ紛爭に於て英國の嘗めましたる苦杯、軍縮會議の失敗等幾多相つぐ苦き經驗によりまして從來の態度より急轉向致しまして外交の背景を爲すべき軍備の擴張に乘り出したのであります

即ち昨年より十五億磅五ケ年計畫と云ふ軍備充實に着手したのであります、この十五億磅と云ひますと邦貨の二百五十五億圓に當る尨大なものでありまして之は陸海空軍の三軍に亘る擴張費でありまして海上兵力に最も力を入れてをります、海軍のことは既にお話があつたことゝ思ひますので詳しい事は省略することに致します、陸軍は現在平時兵力四十二萬となつてをりますが更に步兵大隊、戰車大隊等を增設し、各兵科の近代化及び機械化地方軍に對する裝備の改善、作戰資材の充實等を計畫してをり、空軍におきましては本土及び海外を通じて飛行根據地七十五の新設及び現在約百二十ケ中隊二千機餘の飛行隊を一九三九年末迄に一九二中隊以上に擴張せんとしてをります

英國は其位置の上から云つて周圍に强國を控へ、加ふるに廣く世界に分布せる植民地或は既得權益の確保並に海外通商貿易の保護等の爲以上の如く相當强大なる陸海軍を必要とするのでありますが、之に反しアメリカは比隣に接壤する强國を有してをりませんので開戰の劈頭より大陸軍を發動する必要なく且つ資源が豐富であり、工業力は發達してをり、戰時必要に應じて一擧に大軍を編制し得る國防上の好條件を有してをりますので優勢なる海軍を平時より保有してをれば陸軍は平時より澤山持つ必要がないと云ふ事が云へます、英國の陸軍が四十二萬でありフランスは約六十五萬の陸軍を持つてゐますのに米國は平時兵力約三十數萬と云はれてをります、しかして一朝有事の場合は約四百五十萬と云ふ大軍を動員すると云ふ計畫を持つてをりまして周密なる動員計畫を策定し銳意之が完成に努めてをります

そして陸軍は徵征軍を編制して攻勢作戰を敢行しなければならぬといふので平時兵力も逐次に增加し且つ自動車化機械化並に航空部隊の大擴張を續けてをりますことは注目に値するところだと思ひます

□

又アメリカの航空事業の大なる發達を致してをりますことは皆樣御存じの通りでありまして陸軍機は兎も角、民間航空の發達は世界第一を誇りその數約九千三百機、飛行士一萬數千名に上り、全世界のものを合してもアメリカには及ばないのであります、この飛行士の中で約七千人は優秀者として戰時直ちに空中戰に參加し得るのであります

陸軍機は現有勢力千四、五百機でありますがこれも昨年より三ケ年の間に二千三百餘機に擴張する計畫にかゝつてをります

わが國の陸軍機は事變前は約一千機に過ぎませんでしたが獻納飛行機等國民の熱誠なる後援によりまして逐次機數を增加し今次事變には目覺しい活動を續けてをります、特にわが優秀なる技術は今次事變により皆樣御存じの通りでありますが、世界各國の航空兵力の狀況を見ますときまだ安心は出來ないのであります

□

次に防共の友邦ドイツについて少し申上げますと、ヒトラー政權が出現以來秘密軍備の整備に邁進致しまして殊に聯盟脫退準備工作としての軍備建設は公然の秘密として白熱化し英佛を刺戟することは實に大でありましたが敢然一九三五年三月十六日先づ瀨踏みとして軍事航空の整備を聲明し越えて十六日平和條約軍事條項の一方廢棄の爆彈的宣言を以て歐洲の天地を震駭せしめたのであります、暗雲低迷一觸卽發とも見えた歐洲國際情勢もこの軍備宣言を如何ともする能はず、有耶無耶の間に之を承認してしまつた形になつたのであります

爾來着々軍備を充實し今や陸軍兵力百五十五萬、飛行機二千以上を有するに至り所謂「力の外交」をもつて國力の恢復に邁進しつゝあるのでありまして國民赤誠の信賴をヒトラーに捧げて軍民一致の再軍備行進曲は力强く奏でられてをるのであります

またドイツは多年仲の惡かつたポーランドと十年間の不戰條約締結に成功し兩國の關係はます／＼緊密となり、一方ドイツはイタリーと手を握り急先鋒たるイタリーのエチオピア併合を逸早く承認しムツソリーニのドイツ訪問、ヒトラーのイタリー訪問等によりまして兩國の關係は益々緊密を加へ、又日滿伊防共陣の成立は英國の神經を惱ますこと甚しく老獪なる英國の對獨接近すら豫想せらるゝ狀況であります

ドイツの中歐における勢力は漸次鞏固となるに至りました、斯くてドイツは一途に不俱戴天の仇たる共產ソ聯に對し全力を注いでゐるのでありますが、たゞ强國に包圍せられてをりますので少くも二正面の戰線に對應し得る兵力を準備することが必要でありますので大陸軍の完成に努力しつゝある狀況であります

前に述べました如くドイツが悲壯なる覺悟をもつて再軍備の覺悟をなしたる所以、就中その再軍備宣言を爲さんとするに先づ密かに所要の軍備を豫め整備して宣言遂行のための無言の支持力と致しましたる所以のものを考へますとき現代世界に於る國策の遂行と軍備の關係について無言の敎訓を受くるではありませんか

□

時間が御座いませんのであまり詳しく申上げられませんが其他の歐洲諸小國特にバルカン諸國は外交的に或は小協商を組織し或はフランス、イタリーの大國に結び將又大戰平和條約によつてその軍備に制限を受けてをります等の狀況にありますけれど國土が相接しもし其國の軍備に缺陷があります時は直ちに國防上大なる脅威を受くることになりますので何れの國も其國力以上と思はれる軍備を所有し而も營々として之が改善進步に寧日なき有樣であります

ムツソリーニが申しました如く「國境の防備完からずして國に外交なく、敎育なく、藝術なく、將又產業なし、故に外交も敎育も藝術も將又產業も皆國防を基調として行はるべきものなり」との言を實行しつゝあるの觀があるのであります

さて今次事變の決定的解決は今なほ遼遠なるものがあり、また假令近き將來に於て一應終結を告ぐることがありと致しまするも現下の混沌たる國際政局の推移は圖り難いものがありまして東亞の安定勢力をもつて任ずる帝國の責務はます／＼重大を加ふることゝ存じますので國民は鞏固なる決意をもつて國力就中軍備の擴張整備に努力せねばならぬと思ふのであります、幸ひ近年國民の軍備に對する關心は深められさらに今次事變を契機として軍備の必要性は切實に感得せられたのでありますが、元來軍備の充實乃至整備擴張には相當の長時日を要しまして一朝一夕になし得るものではないのでありますから、この軍備に恒久性のある所以を理解せられまして常に非常時に直面しあるの覺悟をもつて對處する必要があります、況や軍事の進步は駸々として止るところを知らない有樣でありますから、支那事變目下の形態をもつて將來戰もこんな調子だと考へたり或は現下事變對應の姿勢をもつて將來戰もこんな調子で堪へることが出來るであらうと考へたら大なる間違ひであります

從て今後帝國として現在の國際政局に即應し其使命を遂行致します爲には生產擴充を地盤とし國家總動員を背景としまして、そして國防國家を本質とする更に遙かに高度の國家總力戰を覺悟せねばならぬのであります、斯くして吾々は此非常時局下にありまして自ら待つあるの備を持つてこの時艱を擧國鐵の決意を以て克服し以て國家悠久の發展と民族永遠の使命遂行に邁進せねばならぬと考へるのであります

鮮魚小賣相場（八月六日）

品名	最高	最低
活鯛	一六〇	七二
氷鯛	…	…
中小鯛	一〇五	六〇
カスゴ鯛	四〇	三〇
チコ鯛	…	…
近子鯛	…	…
チヌ鯛	五〇	三〇
アマ鯛	…	…
イセエビ	一四〇	六〇
車エビ	…	…
白サエビ	一〇〇	九〇
中アジ	二五	…
マグロ	…	…
ブリ	…	…
ヤズ	…	…
ヒラス	三三	二七
マナカツヲ	二七	…
マス	…	…
サワラ	三〇	一七
サゴシ	二一	…
スズキ	二七	一八
セイゴ	…	…
ニベ	二一	一七
アジ	一七	一五
サバ	二五	一八
赤ムツ	…	…
アコウ	六五	六二
メバル	一〇	…
アブラメ	一二	…
ボラ	一八	…
スタチ	…	…
タコ	四七	三〇
飯蛸	…	…
紋甲イカ	九〇	七二
甲イカ	…	…
水イカ	…	…
ヒラメ	三五	一六
カレイ	一五	…
干カレイ	…	…
グチ	一四	…
イワシ	一五	…
ホーボー	…	…
カナガシラ	…	…
コノシロ	一五	…
コチ	…	…
オコゼ	一二	…
ハゲ	…	…
キス	…	…
ハゼ	…	…
サヨリ	…	…
アナゴ	六〇	三四
タラ	…	…
赤エイ	一五	一二
白魚	…	…
ウナギ	一二〇	七〇
鮑	一〇〇	四五
カキ	…	…
貝柱	…	…
帆立貝	…	…
赤貝	二三	二〇
蜆	一八	八
オパ	三〇	二七
黒生子	…	…
カニ	…	…
カマボコ	…	…
チクワ	…	…
（切り身相場）		
[illegible]	一〇〇	四〇
スズキ	五五	四〇
ヒラス	七〇	五五
サワラ	五五	四〇
ニベ	四五	三五
ブリ	…	…
マス	…	…
ヒラメ	五五	四〇

讀者の領分

非常時と貯蓄報國

現下非常時局に鑑み日本政府に於ては勤儉貯蓄の奬勵を提唱せられ貯蓄報國の大國民運動が起つて參りました。又滿洲國に於ても數十億の貯蓄を目標に貯蓄大運動が起りつゝあります。此の非常時下に日滿は一體となり一德一心の實を擧げ相共力して國防戰線に參加すべき秋である、此の際吾々國民は浪費を省き勤儉貯蓄を勵行せねはなりません。

非常時の國民として貯金する事は義務であり責任でありま す、若し貯金を怠つたならば物價騰貴の折柄更に〳〵暴騰を來し吾々國民はその日〳〵の生活にも堪へられなくなり國家としては最も必要なる兵器彈藥其の他必要品を思ふ存分造る事が出來なくなつて仕舞ます、吾々の同胞はこの酷暑をものともせず身を犧牲にして皇國のため働いて居りま

す、銃後の國民として一錢でも多く貯蓄するのが吾々の任務であると信じます、貯蓄の方法は色々ありますが比較的高利で又最も確實なる郵政儲金と郵政生命保險とをおすゝめしたいと思ひます。貯金は自分の爲になる事は勿論でありますが、又一面國家社會のために大いに役立つのであります。貯金あれば生活の安定が得られ又不時の災厄の場合の備へとして是非共必要缺くべからざるものであります。

「貯へありて力あり」

「今日の貯金は明日の幸福」

郵政生命保險は滿洲國民を悉く被保險者たらしめんとする

ものであつて即ち日鮮滿露の所謂五族か保險集團として精神的にも協和團結の實を擧げる制度であり加入年齡は十五才より六十才迄に限られ加入の際の身體檢査は行はず面接觀査のみで簡單に手續きが濟み保險種類は終身と養老の別により六種に分れ被保險者の死亡又は養老契約の滿期に一定の保險金が受取れ保險金額は最低五十圓最高五百圓の少額であり民間保險との競爭をさけてゐる事、保險料は最低十錢より始まる極めて少額であり其の拂込みは月掛制度にして、而も郵政局員が每月契約者の自宅又は勤務先等へ

集金に行く制度でありますから何人でも容易に繼續して行く事が出來ます。又契約者に對する貸付其の他加入者の便益を考慮した種々の施設を行つてゐます。吾々は滿洲國の御世話になり其の日〳〵を安心して面白く樂しく生活さして戴いてゐる以上は何人も義務としてこの滿洲國郵政保險に加入すべきであると考へます。國民が勤儉貯蓄する事に依つて非常時に於ける國家に對する御奉公が出來る譯であります。今後お互ひに節約をなし貯蓄勵行し以て貯蓄報國の實を擧げませう(田中生)

"張鼓峰特報"に決死的冒險撮影

滿映田中、內田兩撮影班の殊勳

張鼓峰事件に關する滿映ニュース第一報が數々の貴重な畫面を收めて逸早く齎らされ目下市內各館で公開せられてゐるが、この快報の蔭に同ニュース撮影に當つた田中、內田兩カメラマンの皇軍勇士も驚嘆した決死的勇敢さが傳へられ滿洲映畫界の誇りとして滿映當事者のみならず聞くものをして悉く感激せしめてゐる 即ち兩カメラマンは國境の風雲急を告げると同時に企畫部の命に從ひ、滿映が世界に誇る獨逸製六〇〇粍望遠レンズを携行勇躍壯途についた、現地に到着してみると聞きしに勝るソ聯の暴狀振りで、よくも皇軍が隱忍自重してゐられると思はれる位だ、こゝで早速この暴狀を實際の記錄に留めて一刻も早く單に日滿兩國のみならず、全世界に傳へなければならないと言ふ重大な責任感は滿映の設立せられた根本意義と相俟つて兩カメラマンを一層勇躍させ、こゝに二人の死を盟つた決死的撮影は開始せられた、我方が國境確保と言ふ立前を儼然と維持しつゝあるにも拘はらずソ聯ゲ・ペ・ウは晝夜となく不法射擊を繰り返へし時には數機編隊で我が上方に飛來しメクラ滅法な爆擊を行つた、かゝる機會はニュースカメラマンにとつては願つてもない絶好機である、田中、內田兩カメラマンは岩にかくれ、草をかぶつて無我夢中でカメラを廻はし續けた、全く爆彈の雨の中を忘れて撮影を續けた、或はまた撮影中ゲ・ペ・ウに發見せられて彼等が馬に手をかけ正に追跡せんとするところまでフヰルム入れて逃げ歸へるなど九死に一生を得る冒險が續けられた、斯くして撮影を終へて本部に歸還してみると、同行してゐた內地各社の寫眞班或はニュース班員たちは撮影を諦め手を拱ねいてたゞ二人の安否を氣遣つてゐるのみであつたので、期せずして滿映ニュースは世界に唯一の貴重な資料ともなつたわけである、關東軍でもこのニュースは非常に重要視し「世界一」の太鼓判を押してゐるくらゐである

競馬

高配續出に人氣沸騰　けふ優勝レースへ

秋季第一次最終日

新京國立賽馬秋季第一次レースの第七日目は休場明け、優勝前日競馬に人氣を呼んで時ならぬ景氣を掘り、十一萬九千百八十五圓といふ賣上高となつた

△△

當日は既報の通り同格馬レースに興味を唆るものとして穴の到來を豫期せる如く、第三競馬各抽籤古馬障碍レースに於て大風(甲斐啓)本命馬を悉く打棄つて巧みに追込み空前の大穴を出した、この單勝配當金七百三十六圓丁度、これは當賽馬場創まつて以來の記錄の樹立である、此の大穴がカッ飛ばすスリルに大房身は文字通りの熱況を呈し、これに引續いて第五競馬新抽籤馬一、八〇〇米に賓光(久保田)五十一圓九十錢の穴を出し、第九競馬に晴海(田部井)七十二圓二十錢と續いた、この大穴配當に穴黨ファンも度膽を拔かれまゝならぬ馬券の妙味に陶醉の態であつた

△△

愈々今日は秋季第一次レースの掉尾を飾る優勝競馬である、下馬評はあらゆる方面に賑つてゐることであらう、優勝レースに出場する人氣馬を拾つて參考を提供すると

第三競馬の古外馬特別障碍レースは鯉瀧、一天、新鷹、哈克勇の四頭である、この四頭によつて猛烈なる競爭を展開するものと思ふが新鷹、哈克勇邊りの人氣馬が本命となるのではなからうか、然し鯉瀧を狙つてゐる、相當面白い競馬となつてファンの白熱的聲援に展開するものと見られる

△△

第七競馬抽籤古馬障碍レース優勝二、八〇〇米は前季優勝馬の駒形に依然として人氣を集めてゐる、それに公武、第二春花、漸く立直つた舞姬等が擧げられてゐる、然し前日に大穴を出した大風も相當期待されよう、その外瑞陽、赤穗、若駒等が虎視耽々として榮冠を目指し一杯追つて本命馬に肉薄するものと思はれる興味は障碍レースだけに異變をも期待されるからこのはレース本日の呼物競馬とならう

△△

第八競馬新古外馬優勝レース二、六〇〇米に於ては人氣を綜合するところ哈克昭一本の本命を荷つてゐる、然し金駒美光、金奉どころの駿馬が好調な調教を見せてゐるから豫想は許せないがどのみち鼻の勝負の際どいところを見せるだらう、本季のダービー新外馬の優勝馬金印の鉤も見えてゐる、古豪、新進の競合に大レースを期待される

△△

第十競馬抽籤新馬優勝レース二、四〇〇米に於ては大體大響一本の豫想は動くまい、午久、大鹿毛、鵬勇邊りが大響に對抗しやう、其後の調教に於て變化さへなければ先づ以つて本命に落着くものと見られる

△△

第十二競馬抽籤古外馬優勝レース二、四〇〇米は出馬表の通り十三頭といふ出馬振である、之また興味津々たる競馬で穴ファンには待機の一戰かも知れない、本命馬と目されるものに早くも蓋の一本があろ、これに對し金嵐、幸々、玉飛、新勇邊りの好調を傳へられてゐるのでダークホース何れに軍配が上るか、抽古優勝レースこそファンに取つては大いなる期待であると共に本日におけるレース中の花形競馬とならう

△△

今日こそファンは街を練る樂隊自動車を待ち切れずといつた具合に大房身へ大房身へと殺到賑々しい豪華なレースに熱狂を呈するものと見られる

當日における成績左の通り

▲天氣　晴　馬場　良

▲入場人員　二、三九〇名

▲馬券　一一九、一八五圓

▲ガラ　一六、五一〇圓

出馬及び勝馬豫想

△第一抽新一、八〇〇米
一 第二惠駒 五四 井手
二着 二 新白峰 五八 甲斐(啓)
一着 三 甲旭 五五 久保
四 雄漣 五七 田部井
五 雲仙嶽 五六 吉滿
穴 六 快翔 五六 池田

△第二抽古方變二、〇〇〇米
三着 一 昭[illegible] 五七 甲斐(均)
二 新隆 六〇 松尾
三 北龍 六九 前田
四 高風 六三 甲斐(啓)
五 勝登 五九 梶原
二着 六 甲子 六一 田中
七 東駒 五九 高尾
穴 一着 八 新旭 六三 久保田

△第三抽古一、八〇〇米
一着 一 華王 六六 脇山
二着 二 第二淡桂 六一 內田
三 新京豆 五五 田代
四 幸成 六六 高尾
五 公流 五五 落合
穴 六 英飛 六三 內村

△第四古外馬障碍特別二、八〇〇米
穴 一 鯉瀧 五八 松尾
二 一天 六三 桑田
三 新鷹 七一 松本
一着 四 哈克勇 七〇 吉滿

△第五抽新一、六〇〇米
二着 一 大錦 五五 上原口
一着 二 先頭一 五七 甲斐(均)
三 玉登 五六 谷尾
四 第二尾洲 五九 田部井
五 第三朝風 五九 甲斐(啓)
穴 六 高源 五四 久保田
三着 七 奈美風 五九 田中
八 公嶺 五五 松尾
九 第二雙發 五七 前田

△第六新古外二、〇〇〇米
一 出輪 六八 內村
穴 二 新泉 六六 梶原
三 哈克紫 七八 吉滿
一着 四 玉輝 七八 田部井

△第七抽古障碍優勝二、八〇〇米
一着 一 駒形 六三 梶原
二着 二 公武 六四 谷尾
三 若駒 六八 內村
三着 四 第二春花 六四 前田
五 舞姬 六三 新原
穴 六 大鳳 六三 甲斐(啓)
七 瑞陽 六〇 甲斐(均)
八 赤穗 六四 吉滿

△第八新古外優勝二、六〇〇米
一 金駒 六四 甲斐(均)
二着 二 金奉 五五 梶原
三 金印 五一 久保田
穴 四 美光 六五 吉滿
五 華洋 五六 脇山
一着 六 哈克昭 六一 內村

△第九抽古一、八〇〇米
一 鹿教勇 五八 甲斐(啓)
二着 二 闘花 七七 久保
三 玉吹雪 六一 谷尾
穴 四 三千里 五九 落合
一着 五 第二矢風 六一 松尾

△第十抽新優勝二、四〇〇米
一 國寶 五一 梶原
二着 二 午久 五七 前田
三 武光 五七 松尾
四 鵬勇 五七 甲斐(均)
穴 五 午利 五五 清水
一着 六 大響 五六 松本
七 大鹿毛 五七 內村

△第十一抽古二、〇〇〇米
一 鞍山春 六〇 脇山
二着 二 新京輝 六二 久保
三 日昇旗 六一 新原
一着 四 菊香 五七 內村
五 實嵐 六〇 落合
穴 六 虎駒 五三 田部井
七 開進 六六 吉滿

△第十二抽古優勝二、四〇〇米
一 新勇 六四 松尾
二着 二 金嵐 六四 甲斐(均)
三 吉生 六〇 濱崎
四 睦月 六〇 上原口
一着 五 蓁 六三 久保田
三着 六 玉飛 六二 谷尾
七 勝駒 六八 落合
八 里仙 六二 梶原
九 奉天鮮勝 七〇 井手
穴 十 幸々 七一 內村
十一 甘王 [illegible] 新原
十二 愛國 六三 前田
十三 紅燕 六二 久保田

△第十三抽古一、八〇〇米
穴 一 撫順伊勢 六四 新原
一着 二 拉麗德 六四 久保田
二着 三 新宇治川 六三 甲斐(啓)
四 飛仙 六四 久保
三着 五 第一光 六三 吉滿
六 一虎 六〇 梶原
七 蔘 六〇 上原口
八 鳳龍 五八 桑田
九 尾洲 五七 內田
十 來駒 五八 高尾

△第十四抽新一、六〇〇米
一 旺伸 五七 新原
二 半原 五三 田部井
三 公忠 六六 松尾
四 堯武 五五 甲斐(啓)
五 丹進 五四 谷尾
六 星姬 五七 前田
七 安兵衛 五九 吉滿

第七日成績

△第一競馬(三頭、二、〇〇〇米)1魁駿(二分一六秒一)2快翔3公力、配當―單五圓九〇、搖彩票1四六圓九〇等外五圓八〇

△第二競馬(六頭、二、〇〇〇米)1午隆(三分四秒二)2蘭花3撫順伊勢、配當―單一六圓七〇、複1五圓八〇2一一圓三〇、搖彩票1八一圓九〇2一〇圓四〇、等外六

△第三競馬(十頭、二、二〇〇米)1大風(三分一五秒二)2大江戶3快快、配當―單七三六圓四〇、複1三五圓一〇2一七圓四〇、搖彩票

△第四競馬(五頭、二、〇〇〇米)1金鐘(二分四一秒四)2玉輝3新泉、配當―單七圓七〇、複1五圓七〇2九圓、搖彩票1一八四圓三、等外一九圓二〇

△第五競馬(六頭、一、八〇〇米)1黃光(二分五〇秒)2尾洲3雲仙嶽配當―單五一圓九〇、複1一三圓三〇2四六圓、等外一九圓二〇

△第六競馬(九頭、一、八〇〇米)1起鵬程(二分三一秒)2新宇治川3新旭配當―單一四圓、複1五圓六〇2九圓六〇3五圓六〇、搖彩票1五一九圓六〇2一四八圓四〇3七四圓二〇、等外三七

△第七競馬(五頭一、六〇〇米)1歐幾德(二分三一秒四)2奈美風3先頭一、配當―單一七圓九〇、複1八圓四〇2一四圓一〇、搖彩票1三三二圓八〇2八三圓二〇等外三四圓六〇

△第八競馬(八頭一、八〇〇米)1福孝(二分三〇秒一)2夢3英飛、配當―單二五圓一〇、複1一〇圓一〇2九圓二〇、搖彩票1七一六圓八〇2二〇〇圓四〇等外

△第九競馬(一〇頭一、六〇〇米)1晴海(二分二八秒)2公山3第一光、配當―單七一圓二〇、複1九圓一〇2六圓、搖彩票1七八四圓2二二四圓3一一二圓等外四〇圓

△第十競馬(九頭二、〇〇〇米)1玄洋(二分四五秒三)2拉麗德3甲子、配當―單一一圓、複1六圓一〇2八圓九〇、搖彩票1七八四圓2二三四圓3一一二圓等外四六圓六〇

△第十一競馬(九頭一、六〇〇米)1金大利(二分二六秒三)2大錦3星姬、配當―單七圓五〇、複1五圓2六圓、搖彩票1八五一圓2二四三圓3一二〇

△第十二競馬(四頭一、八〇〇米)1哈克一(二分一六秒四)

△第十三競馬(五頭一、八〇〇米)1午長(二分五四秒)2昭和3鹿教勇、配當―單一〇圓、複1六圓、搖彩票1一三圓等外

△第十四競馬(五頭一、六〇〇米)1八二勝(二分五一秒)2安兵衛3第三朝風、配當―單六圓三〇、複1二七圓三〇、搖彩票2九六圓等外

南進國都の展望(4)

建設の歌高らかに　伸行く都市計畫

◇……完備した水道施設

杉山生

海國に育つた日本人が最も痛切に不滿を感ずるのは、日本國中何處に行つても滿々と湛へられ、青々と展つてゐる水の色をみることの出來ぬことである、水の香、それは殆んど鄕愁の如く强烈なものである、海のない港新京にそれを求めることは困難といふよりは寧ろ無理であるか、南湖と淨月潭の貯水地は幾分かこの市民の希望を滿たし、不滿な柔らげてくれる、市と國建では大童でこれが完成の實現に邁進してゐる、手近かな南湖は既に昨年より附近一帶より雨水を集めて增水を圖ると同時に黃龍公園の植林慰安娛樂設備等の綜合的計畫を進めやがてところ狹く附近に埋めつくされるであらう住宅街の住民と一般市民に提供され樣としてゐる淨月潭、三十七萬市民に飲料水を提供してゐる風光明媚な淨月潭の貯水地は今でも春から秋にかけて相當な利用者がある、ハイキングにドライヴに、釣に恰好な距離である、もう秋の七草が咲き亂れ無聊な市民を樂しませてゐるが最近此處に杖を運ぶ人の數がめつきり多くなつた相だ、種々自然的な條件或は周圍のバランスに依つて、新らしく公園、住宅、官廳街等の敷地設計が決定すると先づそこに眞直ぐに既成市街の道路或は主要地點から一線が劃される、これが道路になるのである、そしてこの大小無數の線は盛んに南へ〳〵と正確に碁盤目を形成して延びる、農村地帶へと食ひ込むのである、新京特別市では淨月區を中心として全滿一の模範農村を建設し、新京市民に新鮮なる野菜その他の農産食糧品を提供市街地とタイアップして共存共榮を計ると同時に實驗農村として各種の試みを行ふ事となつてゐる、技術的な指導は市公署で精神的な訓練は新らたに結成される協和會首都本部農村分會で行はれる事となり、農民道場や各期間の野菜をたくはへる大貯藏會社も今秋迄には開業の運びに至る中央卸賣市場と共に着々設立の段取りが進められてゐる

◇　◇

以上述べた國都の發展は在留日本人が附屬地一千五百萬坪に蹈踏してゐた數年前の長春時代と比較してゐると正に隔世の感があるといはねばならない淨月潭の貯水池は綽々たる餘裕をもつて豊富な上水道を供給して居り國都の人口が五十萬に達する迄は大丈夫と保證せられてゐる水は空氣と同樣普通その存在については殆んど全くといつても良い程一般人の關心にはなつてゐないが一旦不足を來した場合は直ちに市民の生存を脅かす大問題として騷がれる新京の水道も建國以來種々の變遷と發展の過程を辿つて現在に至つたがその間滿洲に於ける地下水の第一人者である現在の新京市公署工務處長は滿鐵時代よりこのあまり表面的にはぱつとしない、だが實際は國都土台の建設者として終始一貫營々これが建設に邁進して來たのである、滿洲國の政治家等は常にジャーナリズムに依つて宣傳誇張せられ時には英雄的な存在として民衆の上に君臨してゐるが、かうした地味な、かくれた技術家の功績も決して無視してはならないことだ、次に水道の發達史を述べて將來の展望に移らう

【寫眞は八島通り附近の鋪裝工事】

コドモページ

野球のボールは何故カーブするか？ 皆さんも試してご覧

自由自在に

もう直きに全國中等學校野球優勝大會が行はれます。此頃のスポーツでは何といつても野球が代表株を持つてゐて、えらい人氣です、皆さんの様な方達もあちらの廣場、こちらの原つぱで、みんな元氣よくキャッチ・ボールに夢中になつてゐるのをよく見受けます。

▼…ところで、野球好きの皆さんは、ボールをどんな風に投げれば、直球が出るか、カーブが出るか、ちやんと心得てゐるでせうけれども、どういふわけで、あんたに巧い具合にボールがいろ〱變るか知つてゐますか？

▼…投げたボールは、どんなにして飛んで行くでせうか？それは、くる〱廻りながら進んでゆくボールの廻り方がいろ〱なカーブを起こさせるのです。分り易くいへばかういふわけです。

ボールが

くる〱廻ると、それにつれて、ボールの周圍の空氣も循環(グル〱廻る)して流れます。それは空氣にねばり氣があるためで、丁度水の中で棒で掻き廻はすと、水がそれにつれて廻るのと同じです。ボールが廻轉しながら進んで行くと、かうして、そのためにグル〱廻り出した風は、ボールが進んで行くに從ひ、正面から受ける風と衝突することになります。するとボールの周圍を廻つてゐた空氣に變化が起ります。ボールの片側の空氣がうまくなり、つまりボールを押す空氣の力＝氣壓＝が少なくなり反對の側の空氣は濃くなつてボールを押す氣壓が強くなります。そこでボールは飛んで行く方向を變へて、曲ることになるのです。氣壓の弱くなるのは、ボールの廻轉する方向の側の空氣ですから、投げる時、ボールに與へる廻轉の仕方によつて、カーブをいろ〱に變へることが出來るわけです。そこで、アウト・カーブだの、イン・カーブだの、ドロップだのが自由に出來るわけです。

▼…さて、ボールを投げるには、中指と人差指とを上に拇指で握り、ボールに強い廻轉をあたへるやうにします。ボールを上向きに廻轉させて投げれば直球となり、打者のあたりで、やゝ上にあがります。ボールが中指の頭と拇指の腹の線に右に廻轉すれば

ドロップ

となります。左から右の向きに廻轉させればアウトカーブが出ます。その反對に、廻轉させると、インシュートになります。間をとつて斜めに廻轉をあたえるとアウト・ドロップが出來ます。カーブを起すのが、丁度打者のあたりになるのはボールが飛んで行くに從つて、正面から受ける風がうまくその頃に、いゝかげんに強まることになるからでせう。勿論、自由自在にカーブが出せるやうになるまでには、隨分練習をしなければならないわけです

▼…上手な投手になると、ボールの縫目を利用して、ボールの廻轉をつよくしたり、弱くしたり、適度にかげんするのにいろんな工風をこらしてゐます。まあ、皆さんも一つ實際に研究してごらんなさい

タカと闘ひつゝ決死で歸る

『小さい傳令使』鳩のお話

皆さんの讀本卷の八にある『小さい傳令使』のお話のやうに今度の事變でも我が軍の軍用鳩はたび〱大きな手柄をたてゝゐますが、大事なお使をする鳩たちは全く『空の決死隊』なのです。……タカと申しますのは、この鳩をえものにしようと待ちかまへてゐるタカにたび〱出會ふからです北支那の或る所で三月半ばのあるひどい風の日のことでした、黄色い土が空一面に舞上つてお日様の光も暗いほどです。その日もくらみさうな土ほこりの中を一羽の鳩がわき目もふらずに飛んで行きました。我が軍の先頭の隊からの大事な知らせを百二十キロも離れた本隊まで傳へる小さい傳令使です。ところがまた途中でタカの群に襲はれ必死になつて戰ひましたが、かよわい鳩は體の半分をタカにくひとられてしまひました　しかし血まみれになり乍らもやつと本隊まで辿りついて、自分の役目を果すと間もなく死んでしまつたのです。鳩の係の兵隊さん達は、その鳩をやさしく弔つてお墓まで立ててやつたさうです。この間南京の方でも十五羽の鳩が傳令として放たれましたが、たつた一羽が傷だらけになつて本隊へ着いたほか、十四羽まではタカと戰つて戰死してしまつたといふお話がありました

櫻木校　岡崎瑤智子

借家でお產をする ヒメクロ海燕

捕れると惡臭の胃液を出す珍鳥

(その)岩手縣上閉伊郡鵜住居村大字箱崎の海上に三貫島と云ふ島があり、此の島は周圍八千餘面積二一七アール餘の島で、全島は花崗岩より成り最高點は一〇〇米位タブノキ、ケヤキ、トチ、ミヅナラ、イヌシデ、ヤマクワ、ハクウシボク、イタヤカイデ、ノリノキ、ニハトコ、イボタ等の暖地性並に寒地性の樹木より成る原始林を以て覆はれてゐます、頂上に近くヤダケを發生して居ますが、山頂の一角には辨財天の小祠が祠られてあります。

(この)島はオホミヅナギドリの蕃殖地として有名でありますが、昭和九年夏岩手縣師範學校の鳥羽源藏氏によつて其處に多數の『ヒメクロウミツバメ』の蕃殖することがわかつたのです『ヒメクロウミツバメ』と云ふのはクロコシジロウミツバメと同じく海燕に屬する小型のもので、その翼長は一四九——一五八粍、又尾長は七四——八四粍位あります。

(體は)一様に暗黒色で雌は雄よりも稍々大きいのです方言では胡蝶と呼ばれてゐますが、それがいつ頃此島へ渡來したものか未だ判明しません、然しその產卵は七月初旬から行はれると云はれてゐます この海燕は福岡縣の沖の島では岩間に枯草を敷いて產卵するさうですが

(三貫)島ではオホミヅナギドリの古巣の一部を借りて或は自ら直徑一〇糎內外深さ一米位に及ぶ曲折せる隧道を掘り、その奧に僅か計りの枯草を敷いて一顆の卵を產み抱き、あたゝめます。卵は楕圓形で、白斑あり、一般習性は黒腰白燕に似て、惡臭鼻をつく橙黃色の胃液を出します。熊谷二郎氏の調査によれば

(この)島はこの島に越多するものは見掛けられず、恐らく十月上旬頃南方へ去り行くものらしいと云はれてゐます。尙ヒメクロは曾て陸前遠江大和等で捕獲されたこともありましたが、福岡縣沖ノ島、朝鮮の七發島等に於ても蕃殖するさうです。

連載漫畫　傘屋のやんちゃん　西ひさし

原つぱ

春原八郎

僕の知つてる原つぱは
松が四、五本生えてゐる
向ふに森も見えてるし
きれいな小川も流れてる。
つばなの春の原つぱは
空で雲雀の聲がして
僕等が犬と遊ぶこと。
緑の夏の原つぱは
空罐持つた僕たちが
水すましとりに行くところ。
とんぼの秋の原つぱは
空がとつても澄んだ日に
僕等が散歩するところ。
北風の冬の原つぱは
毛絲ジャケツの僕たちが
元氣で凧を揚げるとこ。
僕の知つてる原つぱは
いつも元氣な僕たちが
年中とんで歩くとこ

兒童作文集

月ヶ浦海濱聚落

櫻木小學校　松岡隆

眞夏のはげしい太陽の光こそ我等の生活にふさはしいものだ。前は海、うしろは山、宿舍の後には西瓜、りんご、もゝの鈴なりだ。呼べば答へるばかりの山が宿舍の廻りに聳へ迫らなつてゐる。濱べに靜かに寄せる波は毎日我等を呼ぶが如く、さゝやくが如く、此の大自然の中にきりつ正しく樂しく生活する、我等は雄大なる精神、雄大なる體を刻一刻ねりきたへつゝあるのだ。

日本魂をあらはしたやうなこの景色の中に暮らす僕達は實にたのもしいものではないか。廣々とした海、其の濱べの毎日燒付くやうな砂濱で先づ體操だ。先生の元氣な掛聲に僕らも元氣一つぱいだ。すんで「廻れ右」の聲がきこへるが早いか太鼓の合圖と共に海の中に入る。先生の黒帽の後には白帽に黒線一本、二本の帽子が續く、じやぼん〱と元氣のいゝ音を立てつつ沖へ沖へと進む。中々深くならない、やつと胸までくる頃は赤旗のあたりだ。あそこやこゝでさわぎ聲、わらふ聲がきこへる、太い線をつけた人もあれば何もつけてゐない人もゐる、舟に乘つてゐる者もおれば先生と泳いでゐる者もゐる。先生は先づクロールをおしへてくれる、始は足だ中々上手に出來ない、すぐ足がまがる。此んどは手だ、先生に注意されつゝやつとやつと五、六米行けるやうになる、クロールに一生懸命になつてゐる中に苦しくなつて顔を上げたが最後鼻から口から潮水がまつてましたとばかりがぶりと入る。其の苦るしい事といつたらとても書きあらはせない。耳に水が入るよりうんとつらい。間もなく舟からドン〱〱〱と水よりあがれの合圖だ、僕等は水のない所に來て砂を掘り、其砂で山をこしらへて遊んだりねころがつたりして遊ぶのだ。ドン〱〱〱と水へ入れの合圖が勇ましく鳴る、僕達は水をけつて入る。横泳ぎや競爭などした後太鼓の合圖で濱べにあがつて人員點呼した後宿舍にかへるのだ。すぐ溫浴だ、溫浴をすてもよいきもちだ、ましてからふんどし帽子を洗ふもうとてもいそがしい、晝食のおいしさはたとへやうもない。間もなく午睡だ、ぐつすり眠つて太鼓の音に起されて又ふんどししめて海べへと足を運ぶのだ。

聚落に來てこゝ五日同じ事をくりかへしつゝ又大好な西瓜をながめつゝ暮して來た。思へば甘食をうんとたべて苦しかつたり、野球して負けてくやしかつたりした。樂しい自由時間にはキャッチボールしたり、角力したりして遊ぶのだ。又いづれ出登り、水泳大會地引網をする事であらうが、どれにしても僕達の體をきたへてくれやうとしてゐるのだ。おやつ入水自由時間食事いづれも僕達の心を引きつけるのだ。朝會後に歌ふ海濱聚落の歌は僕等のつかれをなほしてくれるのだ。

とにかく此の聚落は自然の中にとけこんで、面白く幸福に暮らすうちにけんぜんなる心と身をきたへてくれるやうな氣がする。

八島校　井上正昭

聚落の一日

西廣場校　尋六　門松繁春

一、起床

「どん〱」太鼓が鳴る。皆んなが一齊に飛起る。モーフをたゝんで居る者。洗面所へ急ぐ者。氣持のよい朝だ。どこかで「ちゆん〱」と、すゞめの鳴く聲が聞える。

二、食事

「ピリ〱」と笛がなる。默想の笛だ。食堂の中が一時に靜かになる、鼻をすゝる者一人居ない。「ピリ〱」默想が終ると同時に「いたゞきます」の挨拶がかはされる。腹が空いて居るので、とても御飯がおいしい。

三、入水

入水は僕達にとつては一番樂しい時間だ。先づ合同體操を一齊に行ふ。太鼓の音も勇ましく海の中に「ぢやぶ〱」とは入つて行く。海の水は、どこへ行つても鹽からい。水中にもぐる者、平泳ぎで泳いで居る者、まち〱の泳ぎをして居る、僕も早く、ぼう子に黑線かは入るやうになりたいなあと思つた。

四、自由時間

この時間も樂しい時間だ、海岸へ行く。ずつと引いて居る波に、さゞ波が寄せたり、かへしたりして居る。かもめが低く飛んで海につきさうだ。

ラヂオ

けふの番組

(M・T・C・Y　新京放送局)　七日　日曜日

朝

六、二五ニュース(東京)
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
七、五〇朝の音樂(大連)　新交響樂團　諏訪根自子　渡邊秀子　フルーハンガリアン・バンド
一、管絃樂　忠臣行進曲　フリードマン作曲
二、童謠　(イ)文福茶釜　(ロ)父ちやんだい
三、ヴァイオリン獨奏　スペイン舞曲　デファリア作曲
四、シロホン獨奏　ミリタリマーチ　シューベルト作曲
五、童謠　(イ)かくれんぼ　(ロ)鐵兜
六、輕靜樂　スケーターワルツ　ワルドトイフェル作曲
八、二〇氣象通報
九、三〇子供の時間(東京)　お話　模型グライダー　本間清人
一〇、〇〇紀元二千六百年記念橿原神宮境域擴張作業建國奉仕祭勤務奉仕實況(大阪)　‖奈良縣高市郡畝傍町信作業場より中繼‖
一〇、四〇週間を顧みて(東京)(錄音)
一一、三〇經濟市況(東京)
一一、五九時報(東京)

晝

〇、三〇ニュース(東京・新京)
一、〇〇音に聽く道教の仙境(奉天)‖全日滿放送‖　‖奉天小西關道敎叢林太淸宮より中繼‖　解説　五十嵐賢隆　アナウンサー　井田喜八郎
一、二〇國民歌謠(大阪)　伴奏　神戸リードバンド
一、(イ)心のふるさと・外　月村光子
二、(イ)降魔の利劍・外　櫻井健次
三、(イ)月の夜更けに　月村光子
一、五〇第十二回都市對抗野球大會實況(東京)　‖明治神宮外苑野球場より中繼‖
(ニュース・氣象通報の時間には中斷す)
一、五〇大衆物語(東京)　‖野球なき場合放送‖　浪人しぐれ傘　子母澤寬・作　谷天朗　伴奏　東京放送管絃樂團　指揮　若松巖
二、二〇琵琶(東京)　‖野球なき場合放送‖　威海衛　小田錦蛙作詞　林龍山月
四、〇〇ニュース(東京)
四、氣象通報・ニュース(新京)
四、三〇東京大相撲實況(八島小學校相撲場より中繼)
子供の時間には中斷す

夜

六、〇〇子供の時間(大阪)　リズム劇　汽車は走る　大阪音樂劇研究會　BKコドモ唱歌隊　大阪ラヂオ・オーケストラ
六、二二子供の時間(東京)　音のなぞなぞ
六、二五音樂鑑賞(レコード)　‖相撲實況なき場合放送‖
七、〇〇ニュース(東京)
七、〇〇ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇日曜時評＝ニュース演藝(東京)
八、〇〇鄕土の音を送る(京都)(第三夜)
一、銀河泉‖金閣寺庭園より中繼‖
二、橋の小川‖京都上加茂別雷神社境内より中繼‖
三、吉野川の筏流し(錄音)
八、一五新邦樂(東京)　連獅子　月
三絃獨奏　山田抄太郎
八、三五俚謠(盛岡)　合奏　邦樂研究會　御祝　北田伊之助
八、五五捕物帖通夜四題(東京)(第一夜)　鬼娘　半七捕物帖より　岡本綺堂原作　宇野信夫脚色　大矢市次郎　外
九、三九時報・ニュース・ニュース解説(東京)　氣象通報・河川水位通報・ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
一〇、三〇ニュース再放送
一〇、四〇北滿の時間(哈爾濱)

學藝

……小說……

靜子（一）

市川豊彦

「靜子さん」と僕は呼んだ。その小さな喫茶店へ行き始めてから十日目頃、漸く聞き出した、其處に働らく若い未亡人の名前なのだ。

「なあに？」

「いや、何でも無いんだけど…」そう云つて僕は、そつと彼女を見返した。

時々「マダム」と呼んで見たりすると、

「あら、マダムぢやなくつてよ、お姉さんよ、失禮ねえ」と、ガールの百合枝が、睨むやうに、彼女の代辯を務めるのだつた。そんな時、靜子の口元を掠める、ほのかな微笑に似たものは、『百合枝さん長いのよ、本當は私、マダムと呼ばれて居たいのですもの』と囁くやうに思へた。

僕は、そうした、微妙な心の動きを、彼女の口元から受け取る事に、或る娯しみを感じるのだつた。

十月の或る日曜日の夜、街路を疾る馬車に偶然彼女を見出して、飛び乘つた。

しかし彼女は、そんな態度に出た僕に、唯小さく目で笑つて見せた丈だつた。

何かしら、居辛い氣持さへ乍ら、彼女とたつた二人丈の時間を持つ事は、久し振りに嬉しく思はれた。

そして、自分の胸の中に、何時の日からか、培はれ、育くまれてゐた愛情の、ほんの芽丈でも、土を掻き除けて、覗かせてやるには、本當に貴重な時間に違ひないのだつた。

しかし、余り唐突だつたので、扨てこれから語るべき事柄を、頭の中で組立てやうと努力したが、仲々纒つては呉れないのだつた。

そして次第に焦々した氣持が、胸の中に、湧き上つて來るのだつた。

宵の口の街の雜沓は、けれどもいくらか、僕のそうした心の動揺を、カムフラージュして呉れたであらうか…。

思ひ切つて、何か言ひ出さうとして、彼女を振り返つたが、ショールに深く顏を埋めた彼女は、ぢつと下を向いた儘動かなかつた。

僕は半ば混亂した頭の中で而も彫像のやうに冷い彼女を感じた。

何分間か？　自分の心と鬪ひ過ぎた時、不意に彼女から口を割つた。

「私、どんな女に見えて？」

僕は突嗟に返答に詰つた。と言ふのは、彼女の問ひが非常に鋭く聞え、何だか僕を嘲笑し、詰つて居るかのやうな響を意識したからだつた。

そして僕は、何と云つて、彼女に返事をしたかさへ判然と憶えて居ないのだ。

「私には子供があるのよ、だから……」と、其處まで言ふと、不圖口を噤んで彼女は振り向いた。

その唇は、双眸は、白くぼやけた輪廓の中で、さびし氣に綻びてゐた、が直ぐ又元の冷たさにかへつて終ふのだつた。

僕は、ちらと見透した彼女の瞳の中に、何かしら物足りない、愁ひに潤むものを見出して、ほのかな希望に胸を震はした。

（後になつて考へると彼女も亦、僕と一緒に乘る馬車で恐らく同じ氣持を感じてゐたのだらうと思はれた。最初に口を切つた時、彼女の顏にはあり／＼と焦躁の色が現はれ、その言葉は突飛で思慮を缺いてゐたから……）

彼女と別れてから、急に自分の心に喰入る彼女の姿を意識しつゝ、いつかしら安價な想像が頭を擡げて來るのを喜んだ。

宋代に於ける婦人の職業（一）

全漢昇

一　實業方面

宋代の女子が實業方面に從事したのには、商業、工業、農業の三種があつた。

1、茶肆を開いたのがあつた。又中瓦內の王媽々家の茶肆一窟鬼茶坊と名づく…、皆士大夫明を期し友と約し會聚するの處たり（宋吳自牧夢粱錄卷一六、茶肆の條）

2、食店を開いたものがあつた。尚京師流寓經紀人の市店に遭過するあり、李婆婆の羹の如し（宋耐得翁、都城紀勝市井の條）宋五嫂の魚羹は常に御賞を經、人爭ひて之に赴く、遂に富媼となる。（潘永因編宋稗類鈔卷七飲食）又『夢粱錄』卷十三鋪席の條に當時杭城市肆の名家を列擧してゐるものの中に「錢唐門外宋五嫂の魚羹あり」とある藥鋪を開いたものがあつた。同上「大廟前……陳媽泥面具風藥鋪」とある。夜市の條には「賣新樓前、仙姑食藥を賣る」とある。又宋の孟元老の『東京夢華錄』卷三、大內西右掖門外街巷の條に「醜婆婆藥鋪」と記してゐる。

3、小販をやつたものがあつた。中瓦前、三朶花を帶び茶を點ずる婆 あり、響盞を敲き頭兒をのり撥り板を拍く大街の玩遊人看て哂笑せざるなし。又蝦鬚して糖々賣るものあり、福公 張婆を背に糖を賣る。（夢粱錄卷一三夜市の條）この外、東京相國寺の廟會期間には諸寺の師姑が綉作領抹等の物を賣つた。詳しくは下段を見られたい。

宋代女子は手工業に裁縫、織布を以て從事したものが最も著しかつた。宋の謝幼 に縫衣詩あり、王錢に裁衣曲あり、徐集孫に促刺詞あり、徐積に織女あり、謝 に織婦嘆あり、均しく『圖書集成閨媛典』第三百七十二卷に出てゐるからこゝには略する。又『東京夢華錄』卷三、相國寺萬姓交易の條に

相國寺毎月五次開放し萬姓交易す。……兩廊を占定し皆諸寺師姑の綉作領抹花朶珠翠頭面生色銷花樣䩠頭帽子特髻冠子條線の類を賣る

とあり、これらの物品は既に諸寺の師姑が賣つたのであるから當然彼女等が製造したものであつた。

農業方面では宋代の女子がなし得たのは採桑と養蠶であつた。宋の戴復古に羅敷詞があり、鄭震に採桑曲があり、陳允平に採桑行あり、張俞に蠶婦あり、均しく『圖書集成閨媛典』第三百七十二卷に見えてゐる。

EXPECT

菫川千童

また世紀が夢を見た。

いつの頃であつたか、幾世紀前であつたか、この荒地に、人類の努力によつて、高い高い、文化の殿堂を造つた。原始人達の、波のやうな期待。

殿堂の中に、大勢の人が集り、何時までも、不思議な文化の、生息を祈つてゐた。

この、夢を保つて、殿堂は殆んど天まで屆かうとした。

だが、空虛な世界の文化は、やるせない、世紀の吐息をついて、彼等の期待は、こんこんと眠つてゐた。

一三・八・三

北支那點描

Y・K生

＝白河＝

大連汽船の船は直接に天津の碼頭に横付けになる。二千噸以上もある北京丸とか天津丸とか、天津の特別一區にある大連汽船の碼頭に横付けになるのだから、此の白河といふ川は一寸想像すると如何にも大きな川のやうだが、實は全く貧弱だ。隅田川とさう大した徑庭はあるまい。北京丸あたりが相當のスピードで走ると、その呼び起した河の横浪は兩岸を打つて飛沫を續ける程度であるから、以て知ることが出來やう。

白河とは稱するものの、これは有名な永定河の下流であつて、黄土層を洗ひ流して來るのであるから、黄濁も黄濁ひどい黄濁である。もつとも白河とは日本流に考へる如く水の清い河といふ意味ではなく、濁つた河を意味するのだと言つた人もあり、また迂餘屈折百旋回に一寸足りないから百から一引いて白、即ち九十九曲りの河だと說いた人もあつた。成るほど土地の傾斜はまるで無いも等しいから、右に曲り左にうねり、濁流は海に入るまで非常に苦勞をしてゐる恰好だ。一頃、まだ治安の物騷な頃には、その河の急な曲り角あたりで汽船が匪賊に岸から鐵砲を擊たれたといふことだ。

天津までは白河を溯ること約三十四哩と言はれる。大ていの場合河口で一時間乃至二時間潮待をして上つて行く。大阪商船の船や近海郵船の船は少し大きいからか塘沽で止まつてしまふ。旅客はここから汽車で天津まで一時間餘り搖られねばならぬ。貨物も積換へられねばならぬ。赤い龍烟鐵鑛、黑い大同石炭、或は鼠色になつた棉花のパッキング、等々の野積みが汽船の上から塘沽驛の內外によく見られる。

＝天津租界＝

大連汽船の碼頭を上つたところは特別一區、即ち舊露西亞租界であるが、間もなく英國租界に續いて居り、佛蘭西租界を通つて日本租界に入るといふ順序である。英租界も佛租界も、それ／＼特徴はあるが、何れも並木は充分［illegible］いを延ばして居るし、住宅にせよ、オフィスにせよ、敷地を相當にユッタりと取つて鷹揚に構へてゐる。殊に英租界は、恐らくは英國の植民政策につきものなのであらう、道路を華麗に、建物を莊重に、その見てくれは能く人を壓伏するに足るものがある。

これに反して日本租界は、先づ樹木がない。庭のある住宅又はオフィスはほとんどないといつてよからう。商店街もすべて矮小な感じゴミ／＼した東京の場末にあるバラック的な（煉瓦造りなのではあるが）感じのアパート。白つ茶けた街路。英租界及び佛租界に比較して何といふ貧弱さだらう。

支那人を精神的に壓伏して大陸經濟を精力的に押し進めるためには、天津の日本租界を先づ造りかへる要がありはしないか。日本人同志が友食ひをして、ケチな金儲けに血眼になつて來た從來の一旗組――『北支のドサクサ紛れに一旗あげて來やう』といふ根性の風來坊――を一掃して、政府も金を出し惜しみしないで、先づ租界の外觀と內容を堂々と新築しなければならないと私は思つた。

凡俗ならず

―德川夢聲「賭碁」（『文藝春秋』八月號）―

いはゆるユーモア文學の一典型と言へやう。政黨華かなりし頃の或る黨の本部。其處で二人の代議士が西園札を賭けて觀戰してゐる。も一人貧乏な代議士がゐて碁をやつてゐる。次には彼が新橋か柳橋で晩飯をおごることを賭けてその一人と戰ひを交へることになる。三回勝負が一日で勝負定まらず日を改めてやることになる。外には憲政擁護の大運動が起つてゐる。再度戰ひを交へてゐる時、暴動があつてその相手の代議士の持つてゐる新聞社が危いといふことになり妥協を申し込む、はじめて貧乏な彼がホッとするといふ話である。

或る時代の風俗を、一つの場面をとらへてこれだけ生き生きと描いたのはお手柄であらう。ユーモア文學決して輕視すべきでないこゝを思はせるやうな一作である。人はこゝに巧妙洒達な話術・文章のみを見てすますべきではない。その背後にひかつてゐる作者の眼光、視角を見ることが肝要なのである。凡俗な人物たちを描いて凡俗でない思想を基底としてゐることを示したこの作の構築を見るべきである（御垣衛士）

……飜譯……　茶女（七）

孟超作　川內堯譯

時局は一日一日と緊張して來た、彼も大衆の一人として反黎運動に參加した、隨分と忙しかつた、それでS世界へ出掛けるひまもなかつた、ざつと二週間以上經つた。

この時全上海の壓迫された勞働者達もすでに自ら暴虐な軍閥に對して進攻を開始してゐた、彼等は黎の軍隊の武器を解除してしまつた、斯うして反動勢力の下から猛然と脫れ出たのであつた、上海はすでに勞働者のものとなつてゐた。

支那街はすでに殘餘軍隊によつて放火され、掠奪され、ひどく混亂を生じてゐた、租界には依然として濃歡艷舞があつた、巡りは戒嚴されてゐて恐怖狀態を示してゐた、だが金のある男女はやはり綠酒紅燈の下に沈醉してゐた。彼等のさうした廢頽的な淫樂は支那街の屍骨縱橫たる光景と相對照され、その二つの相はまるで別の國の如くであつた。

この夜、全市がすつかり新しい局面と變つてゐて、彼は全く嬉しくなり、限りない快感を感じて、まるで籠から放たれた雀のやうに、南市閘北を一廻りした。多くの市民が敗兵を取り巻いて毆打してゐるのを見た、反抗の旗幟はすでに高く揭げられてゐたのである。

彼はぐるりと廻つて租界へやつて來た、と、友人のW君が後から肩をたたいた。

「M・君何處へ行くんだい？」

「支那街の方を見て來たところだ、あゝ、全く痛快だな、あの虎狼みたいな下手人がみんな犬つころみたいにやつつけられたんだ！」

「こいつはおれたち窮苦者が擡頭する時なのさ。」

「さうだよ！あいつらは武力だけを知つてゐて 民といふものを知らなかつたんだ。」

彼等は話しながら歩いた。

Wが彼の手を取つて催促するやうに言つた。

「君、やらうよ、こんな時代には適當な場所に行つて大いにやるべきだよ。」

「何處へ行つてさ？」

「遊戲場はどうだね―何處がいいかね？」

Wは彼に早く決めろといふのである。

彼は又急に愉快になつて來た、彼は半月ほど顏を見ない彼女のことを思ひ出した、彼女は悲觀して憔悴してゐるかも知れぬ。それに彼には彼女が閘北に住んでゐるといふことが氣になつた、それに彼女の母親のことも考へ合せた。

それで我慢が出來ずWに提議して言つた。

「さうだ、S世界に行つて見ようよ。」

「よろしい。」

二人はそこで笑ひながらS世界へ出掛けて行つた。

……寄贈……

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△新民（八月一日號）各種のグラフ、時事解說等（新京北安路、滿洲國通信社、一角三分）

△滿洲良男（第十五號）「張鼓峰事件を繞るソ聯內部の暗闘」その他の記事を盛る（關東軍司令部）

△藥務資料（七月號）（滿洲電信電話株式會社、三十錢）

6

夏の光線と眼

忘れてはならない眼の保護

猛烈な陽光は鋪道に灼けつき、水は熱し、海は熱しの季節を迎へました。同時に紫外線は日増しに強くなり眼を痛める人が段々殖えて參ります。正に眼の受難期です。

人體に紫外線は皆様もご存じの如く健康の爲には無類の藥とまで讃へられるのですが、眼にだけは飽るべき強敵なのです。つまり吾々の皮膚は紫外線を吸收する作用がありますが、眼の組織にはそれがなく、紫外線は結膜、水晶體、硝子體、虹彩等に強い刺戟を與へて、遂には急激な炎症を起させるのです。

其處で白眼が眞赤に充血する、光線が堪らなく眩しくなる、眼脂が出る、眼内が痛痒く、視力が朦朧すると言つた急性の結膜炎が起る譯で、夏の眼病の八割まではこの紫外線禍に基くものだと言はれます。從つて夏は何誰も眼の保護が大切で、特に眼の弱い人や結膜炎の兆候のある人は充分御注意が肝要です。

眼科藥スマイルは斯うした夏の紫外線から眼を護り眼内の炎症を除く快適な作用を讃へられて居ります。その迅速な殺菌消炎作用は快よく眼内に滲透して、眼の充血、眼脂、炎症を拂ひ、光線や病菌による眼疾の發生を未然に防ぎます。殊にその使用感は頗る爽快で、眼内をサッパリさせ、暑さに喘ぐ眼に清爽な快感を與へます。夏は毎日數回スマイルの點眼を忘れず實行して下さい。

眼科藥スマイルは定價、二十五錢、四十五錢、便利な自動點眼容器入りで全國藥店にあります。總代理店東京日本橋區本町株式會社玉置商店

釣人に警告

渓流に眼輝を曬らす鮎釣りの醍醐味もさることながら、季節は愈々海釣りの爽快さを滿喫する時期となりました。水や空なる大海原に一本の竿を友として、悠々釣を樂しむ心境は、アングラーのみの知る法悅境でせう。

☆そもそもと斷る迄もなく釣は大漁を以て樂しとせず、釣りを樂しむことに樂さがあるのですが、終日陽光に曝らされてゐる以上、眼だけは保護して頂かないと、飛んだ結膜炎の收穫があつたなどは賞めた話ではありません。

☆殊に眼は上からの光には上瞼や上睫毛で比較的保護されてゐますが、下からの光線には殆ど無防備なものですから、水面の反射光線の爲に、眼を痛めることも非常に多いので、大抵の釣家は眼を赤くしてゐると言はれます。ポケットに眼科藥の携帶藥スマイル一本は、心ある釣人の常識である所以です。

スマイル

読んで居る字がカスム　日光がマブシイ、眼が澁くて頭がおもい。白眼が充血して居る。こんなのが眼病の初期です。眼をパチパチする時、コロコロとする様な感じがする。眼ヤニが出る結膜炎の症狀です。早期に手當てしないと後で困る

完全な容器

スマイルの容器は、藥質に犯されない、硝質カラスと、グッタペルカが使用されてありますから、藥液は變質せず何時でも製造時その儘の新鮮な藥效を保ちます。スマイルを點眼するには、銅光きで瞼眼をトンと輕く打てば、適量が出る仕掛けになつてゐます。どんな眼病でも容器を眼瞼に觸れると藥が濁りますから御注意下さい。

主効

結膜炎 白眼が充血して眼脂が出る。俗にハヤリ眼と云ふ **眼充血** 白眼が赤く充血し て涙が出る、多少眼脂も出る 光線の刺戟や疲勞からも起る **トラホーム** 瞼の裏に赤いブップツが出來る。最も強固な傳染性の眼病 **潰瘍性眼瞼炎** まぶたがタヾレて痛みを持つ。俗に云ふタヾレ目 **角膜炎** 黑目に白い星が出來たり、ニゴッタリする。俗にホシ目、カスミ目と云ふ。**角膜實質炎** ホシ目の症狀の進んだもので黑目の内部組織がタヾレて來ます。**眼精疲勞** 俗にツカレ目と云ふ。事務家、學生、近視者に多い。

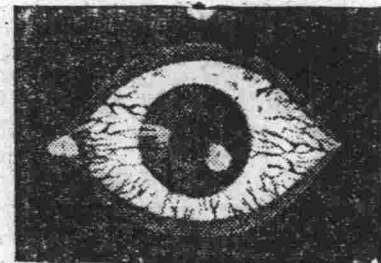
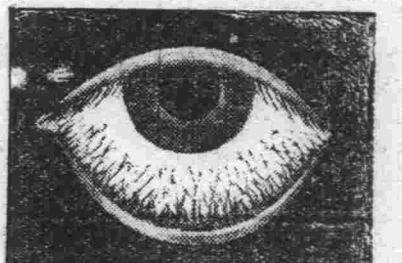
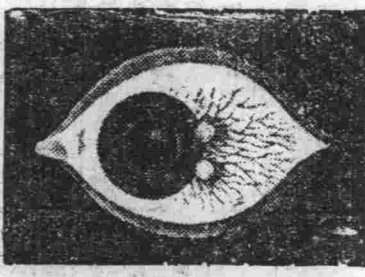
総代理店 株式會社 玉置商店 東京・大阪

はやり眼

鏡で見ると、右の圖の様に白眼の中一ッパイに充血してゐます。少し痛痒くて眼脂が出ます。傳染性のもので一番多い眼病です。瞼がはれ、眼の中にコロコロする感じする。重くなると膿の様な眼脂が出て視力が弱くボンヤリします。一日數回のスマイル點眼で、痛みを去り、炎症を散らし殺菌消毒されて、創口がハッキリ恢復されます。

ほし眼

右の圖は水泡性結膜炎とよばれるもので、白い星が出來て、眼がかすみ、ひどく涙が出て、眦に糜爛を起します。これが症狀が進行しますと、黑眼の内部組織にまで病菌が侵入して失明に致る事があります。それが左に出した圖で、角膜潰瘍と申します。スマイルの顯著なる殺菌・消炎・收斂・鎮痛作用は右の症狀に對して最も有効に働きます。

つかれ眼

知識的勞動に從事する人に多い眼疾です。又精密機械作業者にも多くある病氣です。先づ視神經から腦中樞を犯して、根氣を無くし、能率を著しく低下させ終に作業不能に陷らせます。スマイルは、疲勞から來た眼内の炎症、充血を回復して疲勞を輕快させ眼内をサッパリとします

8—C—36

親切
叮寧
迅速

新京永樂町五

亞細亞タクシー

電③二五二四・二五二五番

國策青少年移民の既定計畫を修正
今後の飛躍に備へ基礎强化
移民協議會で決定

國策移民の先驅者として本年度三萬人を入植計畫の青少年移民は既に五ヶ所の青年訓練所に一萬二千人の入植を完了したが關係各機關では本年度の實績を基礎として既定計畫を修正明年度の基本計畫を確立のため四日から三日間に亘り拓務省山口第二課長、關東軍片倉中佐、三品少佐、稻垣滿拓委員長、坪上滿拓總裁、花井理事、五十子農務司長、森重拓政司長、小坂民生部技正、高倉企畫參事官等のほか滿洲移住協會代表加藤寛治氏出席のもとに青少年移民協議會を開催し今後の方針を檢討した結果、將來の飛躍に備へて既定計畫を調整し左の如き諸項の修正決定をみた、即ち現在實施されつゝある青少年移民計畫案は昨年七月頃に要項を決定したもので、本年一月以來の實績は既定計畫を修正するの必要を生じ今回の協議會を開催するに至つたのであるが、今後に於て政府は各所管に全面的援助をなし從來と同樣に行政的事項に關し適宜の監督處置を講じ滿拓が經營指導に當り新たに青少年移民團を協和青年團の特別組織に入れ精神指導の强化を圖るほか

一、現在の五ヶ所の青少年移民訓練所を集約し基礎訓練を强化整備す
二、簡易適切なる醫療機關の設置を急速になす
三、明年度入植數は大體本年度と同數となし基礎確立を期す
四、愛護村關係は滿鐵と連絡のもとに之を行ふ
五、明年度入植地は大體現在の五ヶ所を擴充する方針のもとに細部研究をなす

等の諸事項を決定した、なほ移民衞生の諸問題に關しては既に厚生省の齋藤博士の實地研究による具體案を基礎として豫防醫學に萬全を期することになつた

ハインケル機また新記錄
六時間十二分

滿航ハインケル中尾機は六日午前八時八分新京飛行場を離陸日本海横斷コースにより午後二時二十分東京羽田空港に安着した、所要時間六時間十二分往航最初の新記錄である

これはしたり14A—7
お相撲軍に黑星
人氣沸騰した對關東軍野球戰

兵隊さんとお相撲さんの變つた野球戰が六日西公園球場で開催された——七日から新京場所の蓋を開ける東京大相撲を迎へて一行の前田山チームに『一丁行かう』と挑戰したのが關東軍司令部野球チーム片や前田山チームも戰を挑まれて後に引けぬと直ちにOKに、かくて關東軍對力士團の一戰となつたものであるが力士團がアマチュアチームとして既に定評あるのに引代へ關東軍は報道班の中島大尉を監督に部内の軍人、軍屬をもつて組織したばかりのサーベルチームでその實力は全く未知數とされ、勝負の豫想は力士團に歩があつたが然し張鼓峰事件の最中國境の風雲何處を吹くと云つた關東軍の餘裕綽々振りが市民の人氣を呼んで定刻前既に西公園球場は九十度を突破する暑さにも拘らず萬餘の野球ファンがギッシリ内外スタンドを埋め球場開設以來の盛況を呈し、中にも友軍應援の白衣の勇士の一團や美しい滿映女優軍の見物が一際目立つた

關東軍チームよりも早く球場に顏を見せた前田山チームのスタイルは、なか〱どうして大學選手顏負けの板についたユニフォーム姿唯一つ陽除け帽の上にチョコナンとチョン髷をのせてゐるのがメイ選手達にとつて玉に瑕といふところ、前田山主將がバットをとつてシート・ノックを始めると黒山のファンがすつかり嬉しがつて滿場割れるやうな聲援振りだ、一亘り兩軍のシート・ノックが濟んで午後四時十五分愈よ試合開始球審藤戸、壘審、松浦、中井の三氏、ジャンケンで勝つた關東軍チーム、白軍の建前をとつて守備につき力士團押しの一手で先攻と來た、小林高級副官の始球があつていよ〱熱戰の火蓋が切られた

第一回に關東軍一點先取、二回に一擧六點をあげ、三回に二點と計九點を得點したが力士團調子惡く三回まで零、これではならじと奮起した力士團、第四回で關東軍を凡打に打ちとつて三點稼ぎ、第五回より左ギッチョの第二投手佐田岬選手をプレートに立てゝ力戰これ努め、五回、六回は一點づゝのシーソー・ゲームを展開試合はこの邊が全く最高潮に達し、場内はエラーと哄笑の坩堝を化したが、ラッキーセブンは兵隊さんに味方して關東軍更に四點を獲得、こゝに全く大勢決するの觀あり、力士團八回に三點を拾つたものゝ九回は遂に好機至らず午後六時十分戰前の豫想を裏切り十四A對七で關東軍に軍配が揚つてしまつた

この試合で相撲協會が球場に備へつけた獻金箱に七十八圓七十六錢の尊い獻金があり、この外貸座布團代のあがりが十四圓新京倶樂部から寄附されたので、全部國防獻金として關東軍司令部に提出された、兩軍のメンバー及びインニングスコアーは次の通り

(力士) 佐田岬 ●龍ヶ崎

	投	捕	一	二	三	遊	左	中	右
(力士)	龍ヶ崎	前田山	鯱ノ里	佐田岬	諏訪登	銚子山	岩手岳	錦ノ洋	清水井
(關東軍)	松尾	西尾	今江	山口	松澤	中野	河合	大谷	岩崎

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
關	1	6	2	0	1	0	4	0	A	14A
力	0	0	0	3	0	1	0	3	0	7

【寫眞お相撲軍の攻擊】

將兵の防寒被服用に
野兎五萬頭
獵友會が獻納計畫

日本獵友聯合會が陸軍、農林兩省後援で野兎百五十萬頭捕獲を目標として昨冬來活躍を開始してゐるのに呼應して滿洲獵友聯盟でも關東軍、産業部、滿鐵々道總局の後援を得て十一月一日より五萬頭を目標に滿洲の山野に棲息する野兎を捕獲し、第一線將士の防寒被服材料として關東軍に獻納することになつた

トラックターの下敷となる

新京驛小荷物係河津鹿夫君(二三)は六日午後五時半頃第一ホームで運搬作業中誤つてトラクターの下敷となり打撲裂傷を受け滿鐵醫院に擔ぎ込まれたが全治三週間位の見込である

水道疑獄被告
檢察局に送致さる

市公署水道疑獄に關してはその後首都警察廳司法科平井警尉係りにて容疑者召喚取調中であつたが、この程取調べも一段落ついたので六日首都警察廳に留置中であつた市公署水道科員五名を新京地方檢察廳に送致、近く高橋檢察官係りにて公判に附せられる模樣である

東京各紙日曜夕刊を廢止

【東京國通】朝日、日日、讀賣等東京各紙は用紙節約をかね、かねて久しく懸案の日曜夕刊を七日から再び廢止し無用の競走中止を申合せたが地方紙も追隨の模樣である

旅順工科大學
滿洲國へ移管
日滿間に話合ひ進む

關東州の滿洲國移管問題が重要視されてゐる折柄科學的滿蒙開拓の光輝ある使命を有する大陸エンヂニヤーの搖籃旅順工科大學の滿洲國移管案が最近擡頭、目下日滿兩當事者間において準備的に話合ひが進められてゐる、旅順工大は去る大正十五年春より開校、爾來十三年間幾多有能な科學の戰士を大陸に送つたが滿洲國の飛躍的發展と產業開發五ヶ年計畫の遂行に伴ひ同工大の存在は滿洲國にとつて愈々重要性を有つに至り、殊に機械、電氣採鑛、冶金方面の實際的攻究とこれらの人的資源を適材適所主義に基いて圓滑に動員するためには同工大を關東州廳管下に置くよりも今年より理想的教育態形を確立した滿洲國側に移管せしめる方が同工大將來の使命のためにより現實的であるといふ意見が先づ關東州廳內部に起り次いで滿洲國としても南滿工業界發展の誘導機關として奉天工業大學設置を目論んでゐた折柄とてこの移管案に大いに贊意を表し實際案として考究されるに至つたもので、近く兩當事者間に於て移管を中心とする折衝が表面化さる模樣である

怯える奉天に
又コレラ容疑者
半島人老婆突如死亡

コレラ侵入に怯える奉天市内にまた〱コレラ容疑者一名發生死亡し全市をコレラ禍の恐怖に捲込まんとしてゐる、眞性コレラの發生した市內皇姑屯交通遮斷區域三洞橋九二居住半島生れ老婆尹氏(五八)は六日午前三時頃突如自宅において死亡したので通知に接した市防疫委員會では直ちに市立保健所において細菌檢査にとりかゝつたが、コレラ患者の疑ひ濃厚である

二千圓の小切手を拾ふ

五日午後四時半頃富士町カフエー大新京前で滿洲映畫協會ボーイ王寶祥君が丸軍洋行西堀藏吉氏振出の小切手額面金一千五百二圓と五百七十八圓の二枚を拾得中央通署に屆け出た、振出人により取調べたところ富士町新京通關運輸精算會社員が落したものと判明、六日同會社から王君に金一封をおくつた

中央博物館
本建築を見合せ國務院跡で開館

滿鐵の經營してゐた奉天教育研究所々有の自然科學標本二千余點を基本として誕生することになつてゐる國立中央博物館建物は事變下の制限で建築材料入手困難のため建造を見合せ、こゝ一、二年新京七馬路の舊國務院跡に開館することに決定した、奉天の標本輸送が八月一杯かゝるので開館期日は十一月となる模樣である

中銀總行落成式
きのふ盛大に擧行

四ヶ年の日子と總經費六百五十萬を費して大同廣場に竣工した中央銀行總行落成式は六日午後二時より新總行營業所に於て盛大に擧行された、來賓として關東軍司令官代理參謀長磯谷廉介中將、三浦少將、加藤大使館參事官、大津關東局總長、臧參議府議長、張總理、星野總務長官、各部大臣、次長及び各司長、コルテーゼ公使、クノール通商代表、山成前副總裁、河本滿業理事長、平島滿鐵理事、代谷駐滿海軍部參謀長等在京朝野の名士約千名を招じ清水庶務課長の開會の辭に次いで田中總裁式辭を朗讀、中村營繕課長の工事概要報告があり磯谷關東軍司令官代理、張國務總理、經濟部大臣、于新京特別市長、丁特殊會社代表、富田全國金融機關代表の祝辭があり祝電が朗讀して式を閉ぢ行内設備を參觀して散會した【寫眞は大金庫參觀中の磯谷參謀長と于治安部大臣】

市民水上競技
第一回大會の戰績

滿洲帝國體育聯盟新京事務局水泳部主催の第一回新京市民水上競技大會は六日午後一時より白菊プールで一般市民多數の參加を得て賑々しく擧行された、定刻北村體聯新京事務局主事開會の挨拶を述べ直ちに競技に入る、成績左の如し

▽少年五十米自由型　一着前原(西廣場小)四七秒六、二着志崎(櫻木小)三着前田(白菊小)

▽一般男子五十米自由型決勝【A】一着石田(滿洲鑛山)三十秒五、二着吉村(電業)三着伊藤(大興公司)【B】一着谷畑(電業)三十五秒、二着白岩(大興公司)三着池田(中銀)【C】一着鹽谷(電業)卅一秒、二着北村(畜産)三着原地(大興)【D】一着倉重(關東局)三十四秒、二着田中(電業)【E】一着山縣(山縣商會)二着香川(電業)三着島越(電々)

▽一般男子百米平泳　一着田上(電々)一分三十七秒九、二着原田(電々)三着芦田(電業)

▽少年百米平泳　一着本間(新中)一分四六秒五、二着前原(西廣場小)三着飯村(櫻木小)

▽一般男子五十米横泳　一着倉重(關東局)二着德永(日滿商事)

▽一般男子二百米自由型　一着電業(三分八秒七)

▽少年五十米背泳　一着前原(西廣場小)一分二十七秒、二着眞々田(白菊小)三着前田(白菊小)

▽一般男子五十米背泳【A】一着伊藤(電業)四十一秒、二着日野(電々)三着久保田(電業)【B】一着酒井(電業)四十三秒二、二着吉村(大興公司)

▽一般男子百米自由型【A】一着高増(電業)一分二十三秒五、二着竹内(電業)三着石崎(大興公司)

▽壯年男子五十米自由型　一着田中(滿業)四十四秒三

▽一般二百米リレー決勝　一着電業A(二分五秒六)橋、鹽谷、有安、上村、二着滿拓(二分十九秒五)上原、鈴木、鎌子、内野、三着電業B(二分二十秒三)伊藤、香川、田中、獄原

東興に凱歌
全滿中等學校足球戰終る

第一回全滿中等學校足球大會第三日の旅順高等公學校對間島東興中學決勝戰は快晴良コンディションに惠まれた六日午後四時半より中銀球場に於て粟翻(主)天野、張(線)の三氏審判旅順先蹴で擧行、試合は稀有の熱戰が展開された末四對二の成績をもつて東興の勝利に歸し輝く初の覇權を獲得し民生部次長杯を授與された

東興 4 ｛0—2　2—0　2—0｝ 2 旅順公學

	FW	HB	GK
(東興)	根詰彬賢男 成龍春鉉會 金崔李中崔	橫津天洙乙 牧時炳ヨ天 巴柳金	俊 瑞 許金李
(旅順)	深遠春弘湊 李怡俊憲世 蔣趙朱周東	憲法中 王大立 金史曹	明鵬林 春惠尚 于王韓

	GK	CK	FK	PK
(東興)	8	3	6	0
(旅順)	7	4	1　2	0

都市對抗野球

都市對抗野球四日目成績左の如し

八幡19—3神戸
京城10—5鞍山

五日目の組合は
大連—川崎
釜石—東京

旅行團

(七日)京都第三商業卅名午後四時四十分列車で通過▲至誠會學徒勤勞實習團二百十六名午後八時着京午後十時十分發清津へ▲東京市派遣小學校長團十六名午前七時十分着京▲東京市小學校長會團廿三名午後四時四十分着京▲滿洲電業野球チーム廿名午前七時十五分發哈爾濱へ▲産業部官房會計科廿五名午後九時卅五分着▲畜産局會計科五十五名午後二時卅分發大連へ

和歌山縣教育會視察團歸途へ

和歌山縣教育會鮮滿視察團廿名は六日午後二時十分發列車で歸途についた

西村教授赴任

司法省入りとなつた元司法部法學校教授西村義太郎氏は六日午後二時十分發あじあで赴任の途についた

片腕切られた山成さん……、といつて山成前中銀副總裁が片腕落されたわけでなく▲中銀總行の新築計畫に當つて山成さんの計畫が「そんな尨大な行舍は滿洲に不要だ、片袖切り落したら良い」とばかりに電々に面した側の建築がバッサリと削られたのを言ふのである▲後藤新平子の滿洲經營を笑つた輩は、また同じやうに山城さんの計畫を笑つたのである▲昨日あの立派な建築を見た都下の名士數百名のみならず、中銀の建物を見る誰しも電々側の片棟が欲しいと思ふであらう▲中銀クラブの設置に反對した人々は、今では中銀クラブが最も多く利用され近く增築されることを何と思ふであらうか▲滿洲經營に心の近眼の人は資格がないと共に、上に立つ人は余りコセ〱して折角の計畫を挫折しては國家に對して相濟まぬ▲やらすだけやらせろ!これが中銀落成式が吾人に與へた貴い教訓である

天氣と氣溫
けふの天氣　南又は西の風曇一時晴驟雨模樣
きのふの氣溫　最高三一度二　最低二一度七

若殿膝栗毛

中川雨之助
竹枝一郎 畫

（七十六）

紛失

狼狽へて、まだヨヂヨヂと煙火に氣を取られてゐる五太夫の肩をツツと叩いて—

「オイ、長七郎様は……？」

五太夫、キヨロキヨロあたりを睨廻して。

「席をお立ちになつて、彼處で、女の肩に摑まつて、しきりに煙火を見て居られたが……ヘテ面妖な？？」

嫉されたやうな眼をして小首を捻つた。

「逃げたか……サア大變だ！」

三右衛門、見るみる蒼くなつて棧敷を飛び下りると、跣足のまゝ小十郎等、刺客の隱れてゐる鷺へ走つた。

『ひよつとして、この陰謀が失敗に終るやうなことがあつたら、切腹か斬り首、どつちにした處で命仕事だ。』

さう思つたら、胸がドキドキして、足が竦んでしまつて、いくら走らうと焦つても、思ふ半分も、足が前へ出なくなつた三右衛門。

人目に觸れぬやう、何しろ暗の路を行くのである。あツと思ふと爪が裾に引かゝる。蛇籠の崩れで足首を擦はれて蹴く。でも、痛いといつて、尻を撫でて居る譯もない。

途端にドンーと交た煙火が揚がつた。空がパツと明るく染つて、畷一ぱいに群衆の歓楽が爆ぜる。煙火は、これで今夜の打留なのだ。見物はも心得たもので、早ヤゾロゾロと歸り始めた。

その時であつた、三右衛門が、思はず「あツ」と聲を揚げたのは。

そりやその筈だ。奥然俳らの叢が、ガサついたかと思つたら、叢の中からニユツと腕が伸びて来て、三右衛門襟髪を摑まれてしまつたのだ。

「あツ、これ、何をする。何者だ……」

手足をもがいて誰何した。が、その言葉のまだ終らぬ中に、もう一本の腕が、今度は、蜥蜴のやうな拳固を固めて、眼と鼻の間を狙つて御発とも云はずに、ガツン！

眼が眩んで、頭がぼうとなつて三右衛門それつきり、フラフラと氣が遠くなつてしまつた。

すると、なんと驚くではないか眼を廻した三右衛門の、デツプリ肥つた胴體を、肩に引かついで、さも輕々と、積沼の堤の上をかけて行く男。

あツ謎の覆面だ。黒装束の身軽のいでたち。さながら影繪を見るやうに、それが飄々として飛んで行く。

人間一匹の紛失。正に一大事である。

しかもそれが、添田にも城代家老だからな猶更のことだ。

處が、臨がりのアツといふ間の出來事。多少距離もあり、群衆は誰一人氣のつく者はなかつた。

群衆どころか、股肱の部下の總橘五太夫、そんなことゝは露知らず、のそのそと後から來た。

「城代……三右衛門殿……」

前屈みの憶病腰で、闇を透かしながらやつて來る。

其處へ向うから、やつて來たのは、獅子の親分月の輪の鐵五郎だ。二人はバツタリ。

「あツ、御家老様。馬鹿に手間取るぢやございませんか、一體どういふ都合なんで、いま行らなきや行る時が無えつて、みなが彼方で騷いでますよ」

「御城代はどうした？」

「サア、どうしましたか。様子の方ぢやれえんですか」

「眞處どころぢや無い。紛失だ」

「えツ、紛失？　あの、御城代がですか」